

關大

第531号

平成18年(2006年)1月1日発行
奇数月15日発行・昭和30年8月6日第三種郵便物認可

関西大学校友会

〒564-8680 吹田市山手町3-3-35 関西大学会館

電話 06(6368)1121 代 FAX 06(6380)8476

URL <http://www.kandai-koyukai.com/>

Eメール koyukai@jm.kansai-u.ac.jp

新年号

創立120周年

年頭のご挨拶「上原会長・森本理事長・河田学長」

新春特集1 **研究に強い関西大学! 2006**

新春特集2 **年男・年女 学生時代を語る**

「關大」創刊50周年記念連載特集④

関大に特色・独自性、学生に勇気ある挑戦を期待する 野球評論家 上田利治

別冊版 **関西大学創立120周年記念事業特集**



120th
Kansai University

母校関西大学は本年(2006年)11月に創立120周年を迎えます。

シリーズ「関西大学図書館の特別コレクション」〈4〉



けいせい楊柳桜(三代目中村芝翫、二代目中村富士郎)天保年間



生写朝顔話(初代實川延三郎、初代片岡市藏、二代目中山南枝)嘉永年間

浮世絵師 長谷川貞信

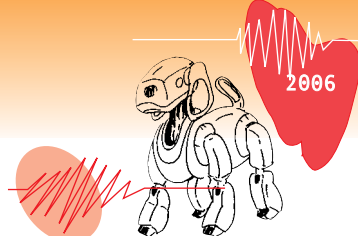
図書館が収蔵している資料は図書資料だけではない。たとえば浮世絵。あまり知られていないことだが、江戸時代には大阪でも多数の浮世絵が版行されており、図書館でも収集に努めてきた。ここでは、代表的な浮世絵師、長谷川貞信の作品を紹介したい。

浮世絵の花開いた江戸時代、都市としての大阪の力は、経済、文化のあらゆる面で現在の比ではなかった。歌舞伎の上演も盛んで、その人気が役者絵を中心とした浮世絵を生み、支えたのである。浮世絵といえば、北斎、広重など江戸の絵師が想起されるが、長谷川貞信は、現在五代目まで続く、大阪を代表する浮世絵師で、文政6年(1823年)、15歳の時には習作を残している。その後、天保年間(1830-1844年)には、多くの役者絵を描いた。図書館では、江戸絵に比べて写実的であるといわれる役者絵をはじめ、二代目、三代目の作品を含めて、百点を超える資料を所蔵している。

長谷川貞信の作品は、図書館ホームページ上でも画像が公開されている。年初にあたり、華やかな浮世絵に触れてみてはいかがだろうか。

図書館電子展示 長谷川貞信

URL <http://www.lib.kansai-u.ac.jp/etenji/hasegawa/teishin-top.html>



創立120周年 年頭のご挨拶

大学のさらなる飛躍の年と なることを念じて

校友会長 上原 洋允

新年あけましておめでとうございます。
皆様にはお元気で新春を迎えられたことをお慶び申し上げます。

昨年中は、御多忙のなか、各種の校友活動、大学の行事等に積極的に御協力いただき、厚く御礼申し上げます。

また、本年は愈々創立百二十周年を迎える募金活動にも大変広い層から多くの校友の皆様より御浄財をいただき、お陰様で大学全体としても、募金目標額の九割を超す成果となっております。ここに改めて感謝を申し上げますと共に、もう一頑張りの御協力を御願いたします。

さて、本年の年頭に当たっても、目指す目標は母校のさらなる充実発展に向けて着実な前進を続けることです。

御承知のとおり、一昨年末、関西大学改革推進協議会で改革案をまとめ、理事長宛に提出しました。この改革案については、多数の校友の皆様から力強い支援の声が寄せられました。

そして、昨年度より、強い関西大学を目指して、理事会に設置された戦略会議、基本構想推進会議、寄附行為改正検討委員会等で二十一世紀への大学改革を目指して鋭意検討が始まりました。

戦略会議では、六十五歳定年制の問題と関連して、教学の教育力、研究力の一層の活性化と各学部改革活性化と関連しての新しい政策系学部の設置の検討等がなされてい

ます。また、寄附行為改正検討委員会では、新しい大学のあり方を踏まえて、理事長、理事会中心に大学改革を強力に進めるための理事会の構成、評議員会のあり方等の組織改革が取り上げられています。

そして、大学としても、大学全入時代の到来が目前に迫る厳しい時代を、二十一世紀型総合学園へ飛躍する好機と捉え、教育、研究、社会貢献を経営理念として打ち出し、強力に大学改革に取り組んでいます。

さて、校友会執行部も三年の任期満了を間近にして、昨年十月末より新しい代議員の選任に入り、昨年末に選考委員会より答申を受けました。私は、校友会の最高議決機関である代議員の選考に当たり、今、大学がおかれている現状を充分理解し、前述した大学の経営理念を強くバックアップしていただける方を選考するようお願いした結果、それに応えた人選がなされたことを皆様に御報告します。

新しい代議員の氏名は、本紙三月号にて発表させていただきますが、一軸選考委員長を中心とした選考委員会の皆様の御苦勞に厚く感謝申し上げます。また、校友の皆様には、執行部の残りの期間、引き続き御支援をお願いいたします。

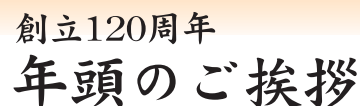
なお、校友会の百二十周年の記念総会は、本年十月十五日の日曜日に挙行されますが、各種行事のなかには、桂三枝師匠にも出演していただき、記念総会を盛り上げたいと思っておりますので、校友の皆様方には、今からご予定をお願いいたします。

森本理事長、河田学長も大学改革には、積極的に取り組んでいただいていますので、法人、教学、校友、教育後援会が一致団結して、母校のキャンパスライフにおいて、學術、文化、スポーツの諸活動が、先生方を中心に活性化し、強く元気のある大学にするため、着実な前進を続けてゆかなければならないことを年頭に当たっての決意として、同時に、校友の皆様にも引き続いて、御支援、御協力をお願いすると共に、本年における皆様の御多幸と御健勝をお祈りして、年頭のご挨拶とします。



関西大学校友会役員

会 長	上原 洋允
副 会 長	中村 良介
副 会 長	古川 好男
副 会 長	植田 喜一
副 会 長	一軸 浩幸
副 会 長	寺内俊太郎
総務部長	片山 久江
事業部長	大谷 啓二
広報部長	大和田隆太郎
組織部長	宮崎 一也
財務部長	石川 昌司
監 事	日根 直人
監 事	児玉 憲夫
監 事	山田 拓幸
代議員会議長	小坂 道一
同 副議長	赤松 勝也



創立二〇周年

躍進の機運を寿ぐ

理事長 森本 靖一郎

新年あけましておめでとうございます。
いよいよ創立一二〇周年の佳節の年がやってま
いりました。

関西大学は、明治十九年の創立以来、偉大な先輩諸兄の弛まざる努力によって、様々な困難の時代を乗り越え、一年また一年と年輪を重ねて今日の基礎を築いてまいりました。今や本学は七つの学部と九つの大学院研究科、千里山・高槻・天六に延べ二万三千坪のキャンパスを有し、わが国第三位の入学志願者数を誇る一大総合学園であります。

教育研究の水準はもとより、学生生活の支援体制やキャンパスアメニティなど、あらゆる面においてどこに出しても恥ずかしい類まれなる学園である、私も心から誇りに思っております。

創立一二〇周年の年頭にあたり、尊い先人の立派なご努力に思いを致し、深甚なる畏敬の念を抱かずにはおれません。

私は、平成十六年十月の理事長就任以来、「強い関西大学」の実現を公約に掲げてまいりました。「強い関西大学」とは、教育・研究はもちろん、入学試験や就職、社会連携、IT、財政、スポーツや国家試験など、すべての面で強い大学であり



ます。

それとともに、関西大学は卒業生を生涯にわたる暖かく見守り続ける「思いやりのある大学」「心の通い合う大学」でなければなりません。昨年十一月に開始した、全国の大学で初めての取り組みである卒業生への就業支援は、この思いを具現化したものであります。

平成十七年十月十五日発行の週刊東洋経済「本
 当に強い大学」という特集において、本学が『経
 営革新力』という指標で全国第一位、総合評価に
 おいても、慶應義塾大学と並ぶ第三位と評価され
 ました。これまで力を入れて取り組んでまいりま
 した様々な施策が、着実に実を結びつつあるのを
 実感する次第であります。

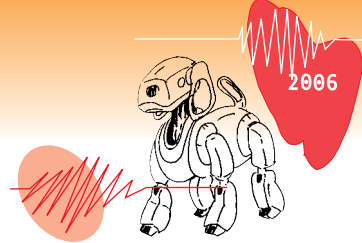
孟子の言葉に「天の時は地の利に如かず、地の利は人の和に如かず」という言葉があります。孟子は、天の時、地の利、人の和のうちに人の和が最も重要だと説いていますが、本学は創立一二〇周年の「天の時」、大阪府下に特色ある三つのキャンパスを有する「地の利」、更には校友各位、ご父母の皆様、学生、教職員が四位一体となった「人の和」と、全てが打ち揃って更なる飛躍の機運に満ち満ちております。

今年は、創立一二〇周年記念式典の挙行、商学部一〇〇周年記念行事及び総合学生会館メデアパーク 風館、アイスアリーナの竣工や以文館、簡文館の増築など、重要な事業が目白押しであります。関西大学は、これらの事業を成功に導き、更にその先の新たな発展に向かって力強い歩みを続けてゆかなければなりません。

校友の皆様におかれましては、この記念すべき一年の年頭にあたり、母校への更なるご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

学校法人 関西大学

同 副議長	評議員會議長	監事	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事	學長・理事	理事長
児玉 憲夫	畑下 辰典	山田 拓幸	寺内俊太郎	一軸 浩幸	山縣 平蔵	増地 英一	野村 明雄	永田眞三郎	小坂 道一	片山 久江	加勢田 博	小幡 齊	大寫 征次	上原 洋允	石川 昌司	池内 啓三	河田 悌一	森本靖一郎



創立120周年 年頭のご挨拶

世界と未来に開かれた目をもつ 人材の養成に尽力

学長 河田 悌一

日本各地で、そして世界で、ご活躍されている
校友の皆さまにおかれましては、よき新年をお迎
えになったことと存じあげます。

今年は創立一二〇周年を祝う、本学にとりまし
てはたいへん重要な一年でございます。関西大学
のよき伝統を継承しながら、激しく変化する時代
の要請に応じた新たな大学としての使命をもち、
大きく飛躍する一年にしていきたいと存じます。

関西大学は、創立一二〇周年をターニングポイ
ントとして、様々な改革を行ってきました。教育
と研究に加えて社会貢献という大学の使命を果た
すために、「社会連携推進本部」を設立し、社会
との連携をより強固にし、また、地域の学校現場
で“教師”という仕事を体験する学校インターシ
ップも積極的に推進してまいりました。学生諸君
が子どもたち一人ひとりと接することで、大人と
しての責任を自覚し、人間的な成長を遂げるとい

う教育的効果は、まさに、本学の教育理念「学の
実化」を具現する試みであります。また、社会連
携において、ボランティア活動や自治体との協定
に基づく各種プログラムを通し、キャンパス内
では体験し得ない貴重な経験を行うことは、学生生
活の活性化にもつながっております。

さらにこのところ、学生文化のフロントランナ
ーとして「スポーツ関大」の復活を予感させる、
学生諸君の躍進には目を見張るものがあります。
多様な価値観をもった学生諸君が、文化活動とス
ポーツ活動に邁進しつつ、充実した大学生活を過
ごして立派な社会人に成長し、皆さま方の仲間入
りができますよう、大学としての責務を果たして
まいります。

関西大学は教育界において、二十一世紀をリー
ドする大学として、産業界、地域社会など様々な
ステークホルダーと連携し、社会から評価される
大学に、かつ、世界と未来に大きく開かれた目をも
つ人材の養成に、力を尽くしてまいりる所存でござ
います。

本年は十干十二支で申しますと、丙戌（ひのえ・
いぬ）の年。「火」のような激しい情熱、そして
人から愛される強い「いぬ」を象徴する年であり
ます。校友の皆様方のますますのご発展をお祈り
いたしますとともに、今後とも母校関西大学に対
する温かいご支援を、心よりお願いいたしますして、
年頭のご挨拶いたします。

関 西 大 学

学 長	河田 悌一	副学 長	小幡 齊	副学 長	加勢田 博	副学 長	竹下 賢	法学部 長	大沼 邦博	文学部 長	芝井 敬司	経済学部 長	森岡 孝二	商学部 長	鶴田 廣巳	社会学部 長	松原 一郎	総合情報学部 長	加藤 隆	工学部 長	土戸 哲明	外国語教育 研究機構 長	宇佐見 太市	法務研究科 長	山中 敬一	法学研究科 長	山木 治	推進機構 長	大塚 忠	入試センター 長	黒葛 裕之	学生センター 長	敬二	キャリアセンター 長	羽原 登	図書館 長	田中 隆博	博物館 長	東村 高良	北川 勝彦	橋本 昭一	橋本 征治	橋本 謙吉	大場 延夫	孝忠 延夫	石田 晋一	稲田 千代	第一高等学校 長	第一中学校 長	幼稚園 長
-----	-------	------	------	------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	-------	----------	------	-------	-------	-----------------	--------	---------	-------	---------	------	--------	------	----------	-------	----------	----	------------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	----------	---------	-------

関西大学に特色・独自性と

学生に勇気ある挑戦を期待する

野球評論家

上田 利治

悲願達成し、

初の大学日本一に

昭和三十一年夏、関西大学野球部は全日本大学野球選手権大会で優勝し、初の大学日本一になった。豪腕投手村山実の力投で、打倒東京六大学の悲願を達成した大会でもあったが、小学校四年生で野球を始めてから、私が全国レベルの大きな大会での優勝を経験した初めての大会であった。この優勝のインパクトは大きかった。関大で野球をやって、以来、今まで好きな野球関連の仕事を続けさせていただいていることに感謝している。

この大会のことは、丁度五十年経った今でも、ついこの間の事のように思い出される。二年生の春、レギュラー捕手としてユニホームを頂き、村山とバッテリーを組むようになった。春のリーグ戦で五季振りの優勝を飾り、大学日本一を胸に神宮球場に乗り込んだ。二回戦から出場し、緒戦の相手・東北大を7―0で村山が完封。準決勝では東京六大学の早大

と対戦。エース木村との投げ合いに勝ち、5―1。目標だった打倒東京六大学を達成し、「自分たちがやったんだ!」と本当に喜びを爆発させた。また早稲田に勝って、絶対に優勝しなくてはの気持ちが一層強くなった。決勝の日大戦も好ゲームで、1―1の六回、安打で出た難波さんを代打の竹内さんが三塁打でかえした時には跳び上がって喜んだ。

優勝した夜は宿舎に帰っても喜びと興奮で寝つかなかった。同部屋だった村山を見ると、彼も同じらしく目を開けてゴソゴソしている。白々と夜が明けるのを待って二人で国電の信濃町駅まで走り、スポーツ新聞を買い、改めて関大の日本一を確認し、再度感激に浸った。スポーツをやった者として、近年、新聞に「関大」の文字が少ないのは寂しい限りである。

レギュラーに選ばれた頃は、不安と喜びが入り交じり、個人的には自信もなかったが、チームメートを見た時、難波昭二郎、原田亨、平井嘉明：名前をあげたらキリがないが「これなら負けることは

ない」という信頼できる仲間ばかりだった。またやってきた練習は「これなら俺たちは負けん」という内容のものだったから、その自信はすごく大きかったと思う。当時の練習をいま一言でいえば「用意周到にして、積極果敢たれ」

という言葉になるだろうか。練習とか努力というのは、ある程度の事は誰でもできる。大事なものは中身であって、如何に創意工夫した練習をやっているか、如何に本番を想定し、集中してやっているかということが差になって現れてくる。これは人生にも通じることだと思う。

プロ野球の監督になって阪急ブレーブスで優勝した時、「いい結果を得ようと思えばいい準備が必要だ」というのは絶対の鉄則だと思って、この時の経験をチーム作りと、戦う上で生かさせてもらった。また「準備・練習する時は、俺はまだこれが足りない、これが駄目だと悲観してやれ、ゲームになったら、俺はこれができる、こうやって相手を倒せるとプラス思考でやれ」と、自分にも選手にもよく言い続けた。

大それたことだが、私は「将来は法曹界に進みたいが、野球もしたい」という二足の草鞋を履いて関大に入学した。高校生の頃、叔父が徳島県弁護士会の副会長を務めていたことに感化されたのかもしれない。当時、野球が強くて、司法試験

の実績のある大学といえば、関東なら中央大、関西なら関大だった。関大の野球部から「キャッチャーが欲しい」との誘いがあり、自分の実力ではプロなど望めるべくもなかったたので、大学で野球をやりながら、司法試験を受ける勉強をすればいいと思っていた。

入部して驚いたのは、部員が百人を超えるチームの規模だった。各ポジションに十人以上がいた。練習は午後一時からだったが、一年生はグラウンドの整備や練習の準備のため一時間前には練習場に入った。このため受ける授業をできるだけ午前中に集めて、授業には出席するよう努めた。入学から二年間は、河内長野の叔母の家から通わされたので、一時間目の授業を受けるには六時台に家を出ないと間に合わなかった。二年生でレギュラーになると午後の授業は殆ど出席できなくなったが、最初に中谷敬寿先生の憲法の授業を受けた時は、「これから大学の授業が始まるんだ」と、緊張感と新鮮な気持ちで昂ったことを懐かしく思い出す。

大学というのは

あつたかい人の集団

先生の想い出では、高木秀玄先生と広田司郎先生が野球部長をされていたので、師でありながら、時には共にベンチで相手と戦った同志として、すごく親しみを感じた。共に苦しみ共に喜びを分かち合ったことは、授業では味わえないいい経



験だった。同郷の鳴門市出身の桜田誉先生にはことのほかお世話になった。現役時代からタイムリーなアドバイスを頂いていたが、阪急時代にもお宅に伺って、選手のトラブルに関する法律問題だけでなく、いろいろと相談にのって頂いた。

卒業してからも関大OBの方々には、いろいろとお世話になった。広島カープ入団時には、役員に大先輩の佐伯忠輔さんがおられ、宇品海運の塩本一郎さんと共に広島支部の方に声をかけて激励会を開いていただいたり、調子の悪い時にもまた集まって励ましてくれた。岡山では岸本盾一さんがいつも顔を見せてくれ、頼りになる先輩だった。最近では徳島支部総会で、野球殿堂入りと教育委員就任を祝っていただいた。これらの集まりでいつも感じるのは「大学というのはいったい人の集団だな」との思いである。

平成十六年に徳島県教育委員を拝命した。好きな野球を多くの子供たちに伝

えたいとの思いと、少しは郷里のために恩返しをできればとの気持ちからお受けした。「教育委員の仕事はここまで範囲が広い」というのが実感である。中学校の教科書の選定とか先生の面接など教育の面だけでなく、文化の面、スポーツの面と多岐にわたっている。この仕事は地味だが、日々発生する多くの問題に一つ一つの確かな判断を下し、チェック機能を果たしていかないとけない。ただ、その結果は十年先、三十年先に現れてくるものが多いと思う。現場のことを一番よく知っておかないといけない立場で、東京在住のため、それができないのが残念だし、気がかりである。

学生時代の友は 今も私の財産

さて、大学はいま、少子化による受験生の減少等で非常に厳しい状況に置かれている。しかし「ピンチはチャンスなり」で、こういう時こそ、各大学がどういう知恵を絞るかによって個性的な大学、独自性を持った大学が実現してくるのではないだろうか。平成十六年九月には中央教育審議会大学分科会も、大学が生き残るためには各大学が個性や特色を一層明確にすべきであるとして、「世界的研究・教育拠点」「高度専門職業人の養成」「総合的教養教育」「生涯学習教育の拠点」など七つの具体的機能を提示している。仕事ながら大学について感じていることを少し書かせていただくと、一つは入試

方法の多様化である。いい大学にするにはいい人材の確保がまず第一で、推薦入試・AO入試等の拡大も一つとは思いますが、「入り難くて出易い」大学ではなく、「いろんな能力や価値観を持った、幅広い年代の人が、大学で切磋琢磨して人間性を磨き、付加価値を付けていく」といった視点からの入試方法も考えていただきたい。

また、大学時代というのは、学生にとっては基礎作り・基礎固めの時代であり、「何でも見てやろう、何でもやってやろう」という意識と行動が大事だと思う。人生のバッターボックスに立ったら、見逃しというのは許されない。学生時代に振って振って三振するくらい試して見ることが次に繋がっていく。勇気を持っていろんな事に挑戦し、その中で自分を発見してほしい。更にいろんな友に出会うというのも大学の一つの大きな存在感だと思う。

私も野球部の仲間はもちろん、同級生、下宿の先輩・後輩など北海道から沖縄まで、年の差も同年生でも四つも上の人もいた。この人達との交友は今も家族ぐるみで続いており、私の大きな財産である。是非、生涯の友を多く見つけてもらいたい。多様な事に挑戦する学生のためには、カリキュラムの改革も必要になる

だろう。学生を教える先生方にも意識改革をお願いしたい。専門性と人間性是不可欠だが「これからの関大は俺たちが担っていく」という気概を持って教育に当たってほしいし、人間力というか人間性の養成に力を入れていただきたいと思う。社会に出れば智・徳・体の総合力がその人の人間力となる。今は智に偏重し過ぎていないだろうか。昨今の世情を見ても、特に徳に欠けてところが多すぎるように感じている。

●上田利治氏プロフィール●

昭和12年1月18日	徳島県海部郡穴喰町に生まれる
昭和34年3月	関西大学法学部卒業 *関西大学野球部時代、村山実投手とバッテリーを組み大学選手権制覇
昭和34年	広島カープ 入団(捕手〜コーチ)
昭和49年	阪急ブレーブス 第11代監督就任
昭和53年	シーズン終了後 退団
昭和56年	阪急ブレーブス 第13代監督就任(復帰)
平成 元年	オリックス・ブレーブス 初代監督就任
平成 2年	シーズン終了後 退任
平成 7年	日本ハム球団 監督就任
平成11年	日本ハム球団 退団
平成12年	ディリースポーツ新聞社評論家、現在に至る

【監督通算成績・受賞】

1322勝、リーグ優勝5回、日本シリーズ優勝3回	
平成15年	野球殿堂入り 徳島県県民栄誉賞 受賞 徳島県穴喰町町民栄誉賞 受賞
平成16年	徳島県教育委員会委員就任

＜新春特集①＞研究に強い関西大学!2006.....7

認められた研究レベルの高さと多様性

「ハイテクリサーチ・センター整備事業」(2部門) 「学術フロンティア推進事業」(2部門)

「社会連携研究推進事業」 「オープン・リサーチ・センター整備事業」

＜新春特集②＞年男・年女 学生時代を語る.....20

『関大』創刊50周年記念連載特集④.....4

関大に特色・独自性、学生に勇気ある挑戦を期待する 野球評論家 上田利治

大学関係.....13

アカウンティング・スクールの設置が正式認可・商学部創設100周年記念事業
GPシリーズ第6戦NHK杯・フィギュアスケートで織田君初優勝

本部関係.....17

第33回事業部見学会 紅葉の彦根に136人
2006スプリングフェスティバル
4月2日(日)に千里山キャンパスで開催

オース!ごきげんさん.....24

北から南から(各地支部だより).....25

会と催し.....32

校友トピックス.....39

訃報.....40

(別冊版) 関西大学創立120周年記念事業特集

本号を住所判明の全校友に送付

昭和三十年五月の創刊以来、母校と校友、校友相互を結ぶ絆として大きな役割を果たしている『関大』は、平成十六年度より時代のニーズに対応して、それまでの新聞形式からA4版オールカラーの冊子形式に衣替えし、年六回、校友会費納入者にお送りしています。

本号は特に「広く校友に大学・校友会の現況を知らせ、母校への関心が高まるようつとめていく」との事業計画に基づき、昨年の新年号に続き住所判明の全校友の皆さんにお届けしました。平成十八年は創立百二十周年の佳節の年です。百二十周年を契機に飛躍を図るため、様々な活動を展開している大学・校友会の現況をご覧いただくとともに、各組織の活動等にも是非ご参加下さい。

■校友会費(基本会費・更新会費)の払い込みを
未納の方には振込用紙を同封

また、校友会では、学生に対する学術振興及びスポーツ・文化振興を支援する事業を追加するなど、二十一世紀に向けて新たな視点で活動を展開するため、平成十二年に会則・会費制度を改正しました。現在の会費制度は、最初に納入いただく基本会費(三万円、期限十五年)と基本会費の期限経過後に納入いただく更新会費(二万円、期限十年毎)になっています。校友会費未納の方には、それぞれの振込用紙を同封しております。この機会に納入下さいますようお願い申し上げます。なお、納入された会費の一割は、組織活動活性化のため、地元の地域支部に「支部運営助成費」として還元しています。

また、本号が届かない校友の方は、校友会では「連絡不能」となっている可能性があります。ご存じの方がおられましたら、事務局までご連絡をお願いします。

葦の事

今年、母校関西大学は創立百二十周年を迎えます。母校建学の精神「正義を権力より護れ」を唱えられた明治から平成の今日まで、幾多の先人により母校の精神が我が国の文化・文明に貢献し得たかに思い巡らす事の重要性を感じています▼昨年は「日露戦争勝利百周年」、「大東亜戦争終結六十周年」の歴史的な区切りとして各地で我が国の近代史観に触れる機会を持ち、その度に自分の歴史認識の浅さを深く反省すると共に、戦後世代の一人として次世代への歴史的継承を如何に為すべきかを冷静に学ぶ年でもありました▼また、校友会の広報部に席を置く立場から、母校の近年の歴史を綴りつづけ、次代へ校友会活動を記録する責務を感じています。近年の母校の歴史は、社会の大きな流れに適応しつつ、その流れを変貌させつつあります▼特に、百二十周年記念事業の中にその一端を見出す事が出来ます。森本理事長の全てに「強い関西大学を目指す」との意志のもとに法人・教学の強い絆が結ばれ、その活動の全貌が具現化されつつあります▼母校百二十年の歴史を人生の還暦に例えるなら、二度の還暦を終えたこととなります。平成十八年は、三度目の人生のスタートの年であると位置づけ、学歌に示された「長き歴史・重き使命・高き権威」を胸に「人の親和」「学の実化」「自治の訓練」を広く世に問いつつ、一校友として母校の恒久の存続と繁栄を支える義務を感じています。

関西大学生協グループ

あけまして おめでとうございます

皆様にとって真にすばらしい年になることをお祈り申し上げます。

総合保険代理店

Risk Consultant & Financial Planner
株式会社 ユニオンサービス

info@union-sv.com http://www.union-sv.com

本社 豊中市新千里北町2-20-8 関西大学支店 吹田市千里山東3-10-1 関西大学生協本部内 TEL0120-505-421

認められた研究レベルの高さと多様性

本紙第五二七号（平成17年5月号）で既報のとおり、関西大学では平成十七年度に、有望な研究やプロジェクトに国が重点的に予算を配分する「私立大学学術研究高度化推進事業」に申請していた六件のプロジェクト構想が全て文部科学省から選定され、しかも同省が設けた四種類の事業形態の全てを網羅した。関西大学がこれまでに選定を受けた研究プロジェクトは二十三件。このうち十七年度は継続中の十一件に、新たに選定された六件を加えた十七件の事業が展開されている。これは選定件数で全国の私立大学中、第三位の実績で、改めて関西大学の研究レベルの高さと研究分野の多様さ、将来性が認められたことになり、「研究に強い関西大学」を立証した形となった。

創立百二十周年の佳節の年の初めに、新春特集「研究に強い関西大学! 二〇〇六」として、十七年度に選定を受けた六件のプロジェクトにつき、その研究内容等を研究代表を務める先生方に紹介していただいた。

17年度選定の先端研究6プロジェクト紹介

ハイテク・リサーチ・センター整備事業

◇ユビキタス社会を支えるテラビット級超高密度情報記憶システムのための革新的ナノテクノロジーの開発

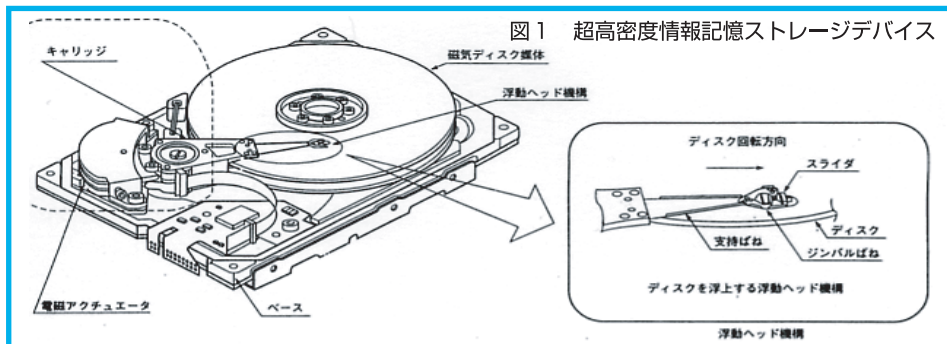
関西大学HRCテラビット級情報記憶研究ユニット主管研究員

多川 則男

(一) 研究目的…二十一世紀型生活空間である豊かで環境にやさしい社会をIT技術を用い

て築くためには、腕時計サイズまでダウンサイジングされ、携帯することのできるようなウェアラブルコンピュータに立脚したユビキタス社会の実現が求められる。この情報システムにおいては高速なマイクロプロセッサが重要であるが、同時にまた超小型でかつ超大容量・高速の情報ストレージが不可欠となる。すなわち、現在の100 Gbit/inch²の機能を持つ情報記憶システムから五年先の実用化を意識した1 Tbit/inch²級（現

図1 超高密度情報記憶ストレージデバイス



状の1桁上の記録密度）の面記録密度を持つ、図1に示すような超高密度情報ストレージデバイスの開発が今まさに求められている。本研究グループではこの技術開発における重要基盤要素技術の研究開発を目指している。面密度1 Tbit/inch²を実現するためには、種々のブレイクスルー技術が必要であるが、とりわけ相対運動する磁気ヘッドと

磁気ディスク媒体とのすき間2 nmレベルのナノメータオーダーの超微小隙間を信頼性高く実現することが必要である。従って、ヘッドと媒体とのナノトライボロジー技術の問題が存在し、原子、分子レベルの超薄膜潤滑膜の流動や自己修復挙動などナノメータオーダーの物理量を制御する革新的な技術が要求される。また学術的にも「ナノ・マイクロ理工学」と呼ばれる分野として重要かつ興味深い問題が多数存在する研究課題でもある。従って、重要基盤となるナノ・マイクロ理工学の確立をも目指して、革新的なナノテクノロジー、ナノメカトロニクス技術の研究開発を行なうことを目的としている。

(二) 研究体制…本研究においては次世代ウェアラブルコンピュータの基幹技術の開発を行い、社会に対して多大のインパクトを与えることのできる技術開発を目指している。従って多くの異分野の研究者に参加してもらうプロジェクト的な研究体制をとって研究を進めている。つまり、機械、電子、化学、材料、情報系教員の有機的な連携による総合的なプロジェクト研究を行っている。また同時に、日立GST、東芝、富士通、T

DKなどの主要メーカーが参加している情報ストレージ研究推進機構（SRC）や民間企業および産業技術総合研究所との連携・協創を実施している。さらにSPINNETのノード校としての利点を活かした大容量情報処理技術にもとづく計算機シミュレーションなど、学外機関との情報の交換交流によって、計測技術、ナノ材料開発などの

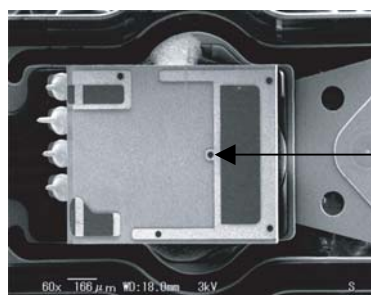


図2 ナノテクスチャー付スライダ

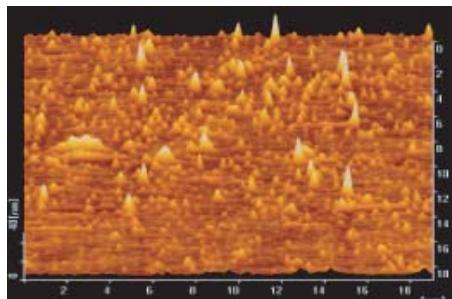


図3 フェムト秒レーザーによるナノテクスチャー

高密度情報記憶技術開発の周辺技術を育成している。

(3) 4月以降これまでの研究内容・成果…これまでに第一段階の目標である6000Gbit/s程度の面密度のハードディスク超高密度化を実現するため、情報変換機構のナノテクノロジー開発を行ってきた。その成果の一例としてフェムト秒レーザをDLCパッドスライダに適用することによりナノテクスチャーを形成し、良好な特性を有するディスク媒体と接触走行する次世代コンタクトスライダの開発創製を行った。図2にそのスライダ写真、図3にDLC膜上に形成されたナノテクスチャーの原子間力顕微鏡写真を示す。また一方では分子動力学シミュレーション技術によるナノ界面摩擦現象の解析やマイクロマシン技術による次世代マイクロアクチュエータの開発を進めるなど、多面的で総合的な研究を進めている。

(4) 今後の研究課題…情報記憶装置システムは周知のごとく、iPodやソニーのウォークマンなどの携帯音楽機器や携帯電話などに使われてきている。従ってナノテクノロジーの結晶である情報記憶システムにおける新たなファクターとして「環境」

を取り上げてその影響に関しても研究していく必要がある。

また光アシスト磁気記録などの次世代をにらんだ新しい記録方式なども登場してきている。従って、これまでにないパラメータを含んだ情報変換機構の革新ナノテクノロジーの研究を総合的かつ統合的に進めていかなければならないと考えている。

(工学部機械工学科教授)

◇持続可能社会を先導する物質群の革新的開拓プロジェクト

関西大学HRCグリーンケミストリー研究ユニット主管研究員

大内 辰郎

二十一世紀は環境の世紀とも言われ、人間活動による地球環境への負荷と地球の自浄回復力との持続的なバランスの確保が必要不可欠となっている。関西大学HRCでは、平成十二年度より五カ年計画で「生体類似・低環境負荷型材料開発プロジェクト」を先に立ち上げ、環境に優しい合成法、材料、エネルギー生産方法等について価値ある研究成果を挙げてきている。今回、このプロジェクトを更に発展的に拡大させ、二十一世紀の持続可能社会を先導する物質群を革新的に開拓するために、本

プロジェクトを走らせている。本プロジェクトには十名の本学の化学系教員が参画し、生体機能関連物質群、環境調和型物質群、および超先進物質群の開拓に的を絞る。これら三つ物質群創製の研究を有機的に連結発展させることによって、世界をリードするグリーンケミストリーの進展に寄与し、ひいては人類の未来の持続的発展に貢献することを目指す。

一、生体機能関連物質群の創製

植物由来のグリーンプラスチックとし注目されているポリ乳酸やマリリン・マテリアルとしての実績を持つキチン・キトサンを化学修飾して分解性機能高分子へと変換し、新規な生体内分解吸収性生医学材料を開拓するための研究をスタートさせている。任意の速度で、生体内で分解消失し、様々な物性(硬さ、柔軟性、細胞接着性、組織非接着性、温度応答性)を有する生分解性高分子群を合成し、再生医学用材料や癒着防止剤などの医用材料としての応用・実用化を目指す。

二、環境調和型物質群の創製
プロジェクト構成メンバー等は、空気中の酸素(分子状酸素)を利用することにより、この酸化反応を低環境負荷下で達成す

ることに成功しており、その成果を踏まえた経産省国家プロジェクトとしてい

ることに成功しており、その成果を踏まえた経産省国家プロジェクトとしてい

る。本プロジェクトでは、この分子状酸素を他の種々の酸化反応系に適用し、その可能性について更に検討を加える。

また、ク

リーンなエ

ネルギー生産を目指して、狭バンドギャップポリマーという共役性の非常に優れた特殊なポリマーを用いて、化学エネルギーや電気エネルギーへの太陽光エネルギーの変換に関する研究を進める。

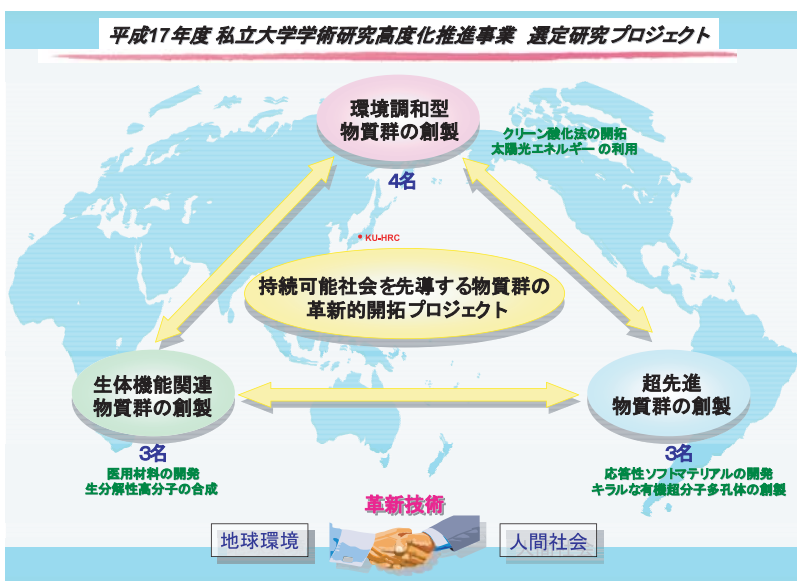
三、超先進物質群の創製

ナノメートルサイズの規則的な空間を持つキラルな有機超分子多孔体を創製し、この微小なナノ空間に特定の分子を閉じ込めて化学反応や分子認識を行わ

せることにより、通常の液相反応では不可能な高度な選択性の獲得を目指す。

また、分子認識能や情報変換機能を有するソフトマテリアルや超分子を開発する。環境・エネルギー。ライフサイエンスなどへの応用を目指して、シグナル分子を感知して構造変化する分子応答性ソフトマテリアルの創製に関する研究を展開中である。

(工学部応用化学科教授)



学術フロンティア

推進事業

◇革新的学習と教育システム開発の国際共同研究—人間活動の理論の創成—

人間活動理論研究センター長

山住 勝広

関西大学人間活動理論研究センター (Center for Human Activity Theory: 略称CHAT) は、二〇〇五年四月、教育の研究・開発、人間活動の発達へ、革新的な学習の実践からアプローチする国際的な研究教育拠点として設立された。CHATは、二〇〇五—二〇〇九年、文部科学省私立大学学術研究高度化推進事業「学術フロンティア推進事業」として、共同研究プロジェクト「革新的学習と教育システム開発の国際共同研究—人間活動理論の創成—」を展開する。

CHATは、学校、科学・芸術・文化、多様な仕事や組織、コミュニティなど、人間活動の多様な領域を横断し、人間活動の社会的ネットワークを開拓していくことによって、人間の発達のための幅広い活動へハイブリッドにアプローチする、革新的な学習と教育システム開発に挑んでいる。現在、つぎのよう

な国際共同プロジェクトが推進されている。

●ヘルシンキ大学との共同研究

学校、コミュニティ、学校外の多様な組織の間での生産的協働を開拓し、社会革新のための協働の活動へ連携・参加する、学校の新しい学習活動の形態を研究する。

●バース大学・オックスフォード大学との共同研究

子どもの創造性を発達させるための統合的な学校カリキュラムや、多様なリスクやニーズを抱えた子どものトータルなケアの実現をめざし、学校間あるいは学校内外の異なる実践者、専門家、組織間の協働活動を研究する。

●放課後教育実践の開発

大学、小学校、学校外の専門



ニュースクールでのコンピュータを活用した自己表現の活動

家集団、関連団体、家庭、地域が協働する境界領域の活動を開拓し、「ニュースクール」と名づけた、放課後における小学生の学習活動の新たな形態を開発する。

●プロフェッショナル・コミュニティへの参加としての教師

教育プログラムの開発

大学生・大学院生、学校の教師、教育行政機関の管理職、大学の教育研究者らが連携・協働し、教育専門家の創造的なコミュニティを形成することを通して、大学と学校の間で協働的な教師教育プログラムを開発する。

●ケンブリッジ大学との共同研究

学校における子どもの協働的な学習活動を発達させるために、Thinking Togetherプログラムと名づけられた、協働思考形成のプログラムを学校の教師と協働で試み、学校改革の新たな取り組みを促進する。

CHATはこうした国際共同研究プロジェクトを内外に広く公表していくために、毎年、国際シンポジウム「新しい学びの挑戦」を開催していく。また、来年度以降、東アジア・環太平洋規模での人間活動理論の国際会議の創設を計画している。

CHATでは、今後、国際共



第2回国際シンポジウム「新しい学びの挑戦」(2005年11月18日・19日)

kansai-u.ac.jp) において公表していくことにしている。

(文学部教授)

◇東アジアにおける文化情報の発信と受容—

一、言語文化研究班…「西学東漸」現象の言語文化的研究
二、思想・儀礼研究班…東アジアにおける伝統儀礼・祭祀の研究
三、交流環境研究班…文化交流を規定する歴史的環境の研究

アジア文化交流研究センター長

松浦 章

文部科学省の私立大学学術研究高度化推進事業フロンティア事業として、平成十七年四月から五カ年にわたり認定された関西大学東西学術研究所の「アジア文化交流研究センター」は、これまで東西学術研究所が行ってきた文化交流研究、中国学研究の遺産を継承し、さらにこの分野における世界的研究拠点を目指し「東アジアにおける文化情報の発信と受容」をテーマとして研究を推進することになりました。平成十八年三月に竣工する以文館学術フロンティアセンター三階がその研究拠点となります。

アジア文化交流研究センター

Webサイト <http://www.chat.kansai-u.ac.jp>

には、言語文化研究、思想・儀
礼研究、交流環境研究の三班を
設け、言語文化研究班は、特に
十七〜二十世紀初頭を中心に東
アジアにおける共通語でもあつ
た中国語・漢語の言語伝搬・受
容が具体的にどのような行われ
たかを研究しています。思想・
儀礼研究班は、東アジアの国々
は中国の儒教文化の影響を永く
受け発展してきた歴史を持ちま
すが、その影響が儀礼形式など
どのような形態で残されている
かを主たる視点として現地調
査を踏まえて研究しています。
交流環境班は、東アジア諸国の
相互交流を歴史的に規定する交
流環境の分析とその変容を主た
る課題として取り組んでいます。

研究体制は、センター長のも
とに三班に各主幹を置き、関西
大学の教員十一名の研究員と、
中国、台湾、韓国、アメリカ、
ベルギー、イタリアなどの世界
的に著名な研究者十七名を共同
研究者とし、世界中から公募し
たPD（ポスト・ドクトラル・
フェロー）博士学位取得の若手
研究者）を各一名、関西大学
大学院後期課程の院生をRA（リ
サーチ・アシスタント）として
各一名、計六名を雇用して研
究推進しています。その成果を
毎年一冊の紀要、二冊のニュー
ズ・レターで公表し、ホームペ
ージでもその一部を公開する予
定です。ニューズ・レター創刊
号（17年8月31日発行）の表紙
を写真（写真①）で紹介しま
す。

研究活動は既に進められ、第
一回公開講演会を平成十七年四
月二十一日、関西大学百周年記
念会館第一特別会議室において、
世界的に著名なアメリカのハー
バード大学燕京研究所所長の杜
維明教授をお招きし「儒教倫理
と文明間の対話」と題する講演
が行われ、杜維明教授は、キリ
スト教やイスラム教などの様々
な宗教を根幹とする文明間の対
話に対して儒教理念の有効性と
重要性を指摘され、本センター
の今後の研究指標ともなる蘊蓄
あるものでありました（『関大』
第五二七号、21ページに概要紹
介）。その後、十二月までに各
班の研究班が十二回、さらに三
班を包括する研究集会が二回行
われました。

第一回研究集会（七月二十六
日）は、韓国学中央研究院から
四名の研究者、および京都大学
人文科学研究所から金文京所長
をお招きして、中国学・東洋学
研究の方向性について講演・発
表と討論を行いました。第二回
研究集会（十二月十七日）は、
「朝貢貿易をめぐる諸問題」を
テーマとして、これまで多くの
成果を見てきた朝貢貿易研究に
新観点を提示出来たと思います。
さらに十二月二〜三日に、言
語文化研究班主催の第一回の国
際シンポジウム「十九世紀中国
語の諸相」（写真②）が、欧米、
日本、琉球、朝鮮に残された中
国語に関する資料を中心に、西
洋人の中国語研究、共通語の起
源とも言える「官話」を探り、
中国語の言語接触や語彙の問題
を総合的に検討する最新の成果
が提示されました。

新年二月十六〜十七日には、
第三回研究集会「長崎と日中文
化交流」を県立長崎シーボルト
大学で開催いたします。近世日
中交流の中心地であった長崎の
地で、新視点を提示する予定で
あります。六月二十四〜二十五
日には、第二回の国際シンポジ
ウムを「近代日中人物交流史の
新しい地平」と題して、明治期
を中心に日本と中国との交流に
係わった人物を中心に新しい歴
史像の解明を目指しています。
本センターの活動の一端はイ
ンターネットで関西大学のホー
ムページから見ることが出来ま
す。
アジア文化交流研究センター
(<http://www.csac.kansai-u.ac.jp/>)
(文学部教授)

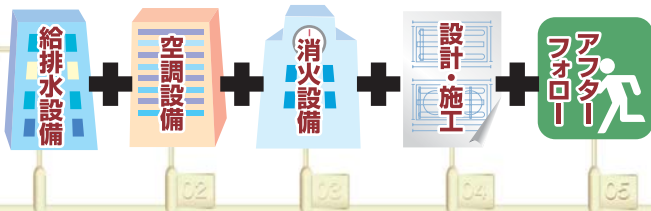


(写真①)



(写真②)

快適で安全な空間創りをサポートする会社です。



株式会社 大阪城口研究所

〒530-0017 大阪市北区角田町2-15
TEL (06) 6372-7151

京都支店 神戸支店 福知山営業所

社会連携研究推進事業

◇グリッドコンピューティングを用いた政策立案支援システムの開拓と地域社会への導入支援

政策グリッドコンピューティング実験センター長

村田 忠彦

政策グリッドコンピューティング実験センター（PGLラボ）は、昭和三十三年以来の歴史を有する関西大学経済・政治研究所を母体とし、学内のシオネットワーク戦略研究センター、経済学部、総合情報学部、工学部から、学外では内閣府、吹田市、バイオグリッドセンター関西、富士通研究所、大阪大学、九州大学、東京工業大学から研究メンバーを迎えております。千里山キャンパスと高槻キャンパスにグリッド用PCクラスタを設置し、商用プロバイダ経由の実験環境と、10Gbpsの光通信技術を用いる世界最高速研究用インターネットのスーパーSINET経由の実験環境を有し、政策立案支援とグリッドコンピューティングの新たな可能性を切り拓いていきます。

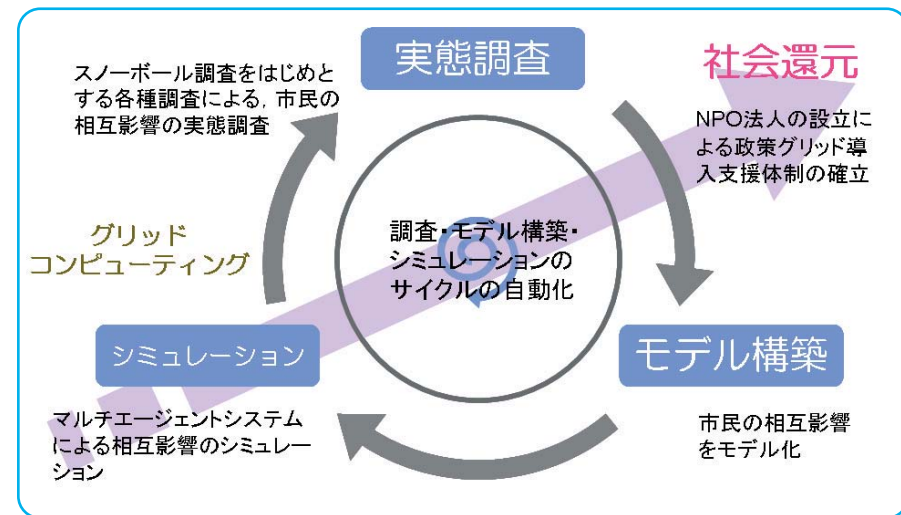
PGLラボでは、グリッドコンピューティングを活用し、政策

や経営戦略の立案を支援する社会シミュレーションシステムを構築します。社会シミュレーションとは、ある政策や戦略の効果をシミュレーションにより予測しようとする研究で、ある地域の集団としての統計量に基づいて将来の姿を推定する方法と、地域に住む個人々々を自律的なエージェントと見なし、個々の意思決定の結果として将来の姿を推定するマルチエージェント・シミュレーションによる方法があります。PGLラボでは、後者のマルチエージェント・シミュレーション（MAS）を用いた社会シミュレーションに取り組みます。MASのエージェントを設計するため、スノーボール調査をはじめとする各種調査を行い、市民の相互影響の実態調査を、市民の相互影響の実態調査を行い、調査に基づくモデル構築に取り組みます。さらに、調査に基づくモデルにより構築されたMASを実行します。シミュレーション結果と現実の各種統計量が一致しているかを考察し、モデルの洗練化に取り組みます。このようにPGLラボでは、実態調査とモデル構築、そしてシミュレーションのサイクルを繰り返すことにより、社会現象を説明・予測する社会シミュレーションシステムの構築を

目指します（図参照）。一方、グリッドコンピューティングとは、ネットワークで結ばれたコンピュータを計算資源として活用するシステムですが、このグリッドコンピューティングの技術を用いることにより、各組織が現有用するコンピュータを活用した過大な設備投資を必要としないコスト重視のシミュレーションシステムの構築が可能となります。さらに、日本における先端的学術研究用ネットワークであるスーパーSINETにつながれた計算資源を活用した、スピード重視のシミュレーションシステムの構築にも取り組みます。すなわち、コスト重視のシステムから、スピード重視のシステムまで幅広いニーズにあわせた社会シミュレーションシステムを開発します。

二〇〇五年四月の採択後、グリッド協議会、電子情報通信学会、システム制御情報学会の機関誌にて、当センターの紹介を行うと共に、システム制御情報学会、日本計算学会、日本経済政策学会、日本経済学会、IEEE機械学習&サイバネティクス国際会議、IEEE SMC国際会議、情報化社会のための国際フォーラム等、国内外の学術会議で成果を発表しています。

（総合情報学部助教授）



広告の《新通》は、さらに新しいフィールドを目指します。

映画のことなら
お・ま・か・せ!

シネマNAVI

「上映時間は?」「いつ公開なの?」「どんなストーリー?」
そんな時は携帯から情報をGET。
毎日更新だから情報は新鮮、正確。

ここから簡単アクセス! 3キャリア対応

QRコードは株式会社新通の登録商標です。
QRコードを読み込むにはコード認識機能搭載の携帯電話が必要です。
シネマNAVIは株式会社新通の登録商標です。通信料は別途かかります。

■サイト運営:株式会社 新通 シネマNAVI事業部



安心から始まる
快適な家づくり

KTV 住宅展示場

京都 五条会場	TEL.075-314-7587
守山 会場	TEL.077-582-6561
近江 八幡会場	TEL.0748-33-3660
彦根 会場	TEL.0749-22-9600
明石・大久保会場	TEL.078-937-0855

KTVハウジングホームページ <http://www.ktv-housing.com>

■主催:関西テレビ放送株式会社 ■後援:住宅金融公庫大阪支店 ■企画・運営:株式会社 新通

総合広告代理店 株式会社 新通 ●本社/大阪市西区西本町1-5-8 TEL.06(6532)1682(大代表) ●東京支社 ●名古屋支社 ●京都支社 ●神戸支社 ●札幌営業所 <http://www.shintsu.co.jp>

オープン・リサーチ・
センター整備事業

◇なにわ・大阪文化遺産の総合
人文学的研究―

一、祭礼遺産研究プロジェクト
二、生活文化遺産研究プロジェクト

三、学芸遺産研究プロジェクト
四、歴史資料遺産研究プロジェクト

なにわ・大阪文化遺産学研究セン
ター長

高橋 隆博

「なにわ・大阪文化遺産の総合人文学的研究」は、「なにわ・大阪」の地に、歴史的に形成、あるいは集積されてきた「多様な文化遺産」を総合的に研究することを目的にするプロジェクトである。なにわ・大阪には、貴重な文化遺産が数多く残されているが、未検証のまま放置されているもの、すでに失われたもの、わずかに命脈を保っているもの、すでに途絶しつつあるものも少なくない。この地が育んできた伝統文化と伝統技術を再検証するとともに、「文化遺産学」という新たな分野の地平を切り開きたい。

文化遺産は、過去の遺産にとどまらない。いまに「生きる遺



9月24日開催のレクチャーシリーズ第1回「なにわ・大阪の神社」

やシンポジウムなどを通じて社会還元していきたい。
研究の推進をはかるため、①祭礼遺産研究班 ②生活遺産研究班 ③学芸遺産研究班 ④歴史資料遺産研究班、この四つの研究プロジェクトを組織した。各班は研究の中間報告あるいは成果を発表する研究例会を定期的

「画」第一弾として、道明寺天満宮を会場として「河内国府遺跡里帰り展」と講演会を開催した（同宮との共催）。
こうした当センターの事業を広く知っていただくために、ニューズ・レター「難波渦」、（1号）、そして「なにわ・大阪文化遺産学研究センター」の頭文字をとった「N O C H S M A I L」（ノックスメール・11号）を発行している。
たとえば、八尾市との提携による「植田家総合調査」、各寺社の宝物調査など、各方面のご理解をいただきながら、地道にしかし精力的にこの事業を展開している。

（博物館長・文学部教授）

産」であり、次世代さらには将来のかけがえのない「文化資源」であるがために、多くの視座からのアプローチが要求される。他の研究機関の研究者や民間の専門家の参加を得、さらに府下の美術・博物館や資料館、顕彰会、保存会、NPO団体などと連携して、二十一世紀の大阪における「文化資源」の活用をめぐる将来像、さらには「文化遺産」を核とした地域社会の活性・再生化に寄与したい。そして、「文化遺産目録」「史・資料集」「技術記録」作成などの出版物や電子情報はもとより、講演会

だくために、「文化遺産フォーラム」、「レクチャー・シリーズ」、「ワーク・ショップ」の三つの柱をたてて、これを具現化している。
すでに「文化遺産フォーラム」は二度開催し、いずれもきわめて盛況であった（第一回「なにわ・大阪の文化遺産と文化遺産学」、第二回「大阪と沖縄の文化遺産」）。そして、第一回目の「レクチャー・シリーズ」（「なにわ・大阪の神社」）も盛会であった。なお、「ワーク・ショップ」は次年度以降に予定している。このほか、「地域連携企



11月12日開催の文化遺産フォーラム第2回「大阪と沖縄の文化遺産」

ビル 清掃・管理

株式会社 関西サービス社

代表取締役 片岡 富和（昭31法卒）
（建築物環境衛生管理技術者）

事業所

吹田市山手町3丁目3-35 関大内
電話 (06)6368-1121 (内)4711
直通電話 (06)6338-4654
FAX (06)6338-4479

本社

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島4丁目7-16
電話 (06)6322-9236 (代)

謹 賀 新 年



尼崎信用金庫

会 長 氏 平 競 重
理 事 長 橋 本 博 之

本店 〒660-0862 尼崎市開明町3丁目30番地
TEL 06 (6412) 5411 (代表)

アカウンティング・スクールの設置が正式認可

1月からは一般入試を3回実施



関西大学大学院会計研究科長予定者
柴 健次

が新制度で実施されるが、アカウンティング・スクール修了者の多くがこの新制度で受験するのは平成二十年度になる。第一期生である彼らが新制度で受験することから合格者の大幅増が期待されるところである。

関西大学では、法科大学院について第二の専門職大学院となる会計専門職大学院（通称、アカウンティング・スクール）の設置が平成十七年十二月に認可された。認可後ただちに、学内進学の推薦入試が実施され、公認会計士やそれ以外の会計専門家を夢見る学生諸君がすでに合格している。また、年が明けてからは、学内・学外を問わず受験可能な一般入試が一月から三月まで三回にわたって実施される。これら一連の入試で合格が認められるのは合計で七十名である。

制度改正が予定されている現行公認会計士試験の第二次試験の合格者は、平成十七年度に関西大学で十六名であった。平成十八年度からは公認会計士試験が新制度で実施されるが、アカウンティング・スクールの多くがこの新制度で受験するのは平成二十年度になる。第一期生である彼らが新制度で受験することから合格者の大幅増が期待されるところである。

支援する環境も整いつつある。大学や校友会の奨学金、教育ローンが充実してきた。課外の答案練習会の支援体制も整ってきた。産業界等からいずれも著名な七名の有識者が会計顧問に就任し会計大学院の運営に助言していた。さらに、りそな銀行からは講座を寄付いただいた。さらには将来を見据えた企業との連携や海外の大学との連携が模索されている。こうした学習支援環境の充実はずや学生諸君の士気の高揚につながるものと期待される。

いよいよ出願受付 一般入試 センター利用入試 がスタートします!

2006年度 一般入試日程

日程	学部	試験日	試験地	日程	学部	試験日	試験地
A	文学部	2/1(日)	①	S	全学部	2/5(日)	①+②
	経済学部・工学部	2/2(木)		D	文学部	2/8(水)	①
	総合情報学部	2/3(金)		後期B	法学部・文学部・経済学部・商学部・社会学部・総合情報学部	3/3(金)	③
	商学部	2/4(土)			工学部	3/4(土)	
	社会学部	2/6(月)					
	法学部	2/7(火)	①				

出願期間
A・S日程 郵送 1/4(水)～1/20(金) 持参 1/22(日)
D 日程 郵送 1/4(水)～1/30(月)
後期B日程 郵送・インターネット 2/1(水)～2/20(月) 持参 2/21(火)・22(水)

2006年度 センター利用入試日程

種別	学部	試験日	個別学力検査	試験地
センター前期	法学部・文学部・経済学部・商学部・社会学部・総合情報学部・工学部	大学入試センター試験 1/21(土)・22(日)	課しません	—
センター中期	法学部・文学部・経済学部・社会学部・総合情報学部・工学部		2/8(水)	①
センター後期	法学部・文学部・社会学部 文学部〈B plus センター方式〉 文学部〈センター plus E方式〉		課しません 3/3(金) 3/4(土)	— ③

出願期間
センター前期 郵送 1/4(水)～1/20(金)
センター中期 郵送 1/4(水)～1/30(月)
センター後期 郵送・インターネット 2/1(水)～2/20(月) 持参 2/21(火)・22(水)

※郵送による出願は、締切日消印有効となります。※持参による出願の場合、試験地は「大阪」に限ります。

全国20の都市で受験できます

試験地
①大阪・東京・金沢・浜松・名古屋・京都・和歌山・神戸・姫路・岡山・広島・徳島・高松・松山・小倉・福岡
②札幌・仙台・滋賀・松江 ③大阪・東京・金沢・名古屋・和歌山・姫路・岡山・広島・高松・福岡

Point 1 オートドックスな受験科目の「A・S日程(2月実施)」

●A・S日程を利用し、同一学部・異なる学部を併願できます

Point 2 文学部独自の「D日程」がスタート

●「英語」と「漢文」の2教科による文学部独自の入学試験です

Point 3 「神戸」試験地を新設します(後期入試は除く)

●最大全国20の都市で受験することができます

Point 4 センター試験の得点をいかす「センター利用入試」

●商学部が新たに加わり全学部での実施となります
●センター前期・中期・後期と豊富な方式を用意しています

Point 5 最後までがんばる受験生を応援する「後期入試」

●3月に実施する入学試験です
2月入試の結果をみてから出願することができます

校友のみなさんには、無料で一般・センター利用入試要項(願書)をお届けいたします。ご家族やお知り合いでご希望の方がいらっしゃいましたらお役立てください。官製はがきに、お届け先の住所・氏名を明記のうえ、下記までご請求ください。なお、年末年始は若干日数がかかることもありますので、お早めにご請求ください。

〒600-8248 京都市下京区大宮通津屋橋下上中之町2番地 日本通運(株)京都支店 関大願書請求「校友」係

入学試験に関するお問い合わせは...

関西大学 入試センター 入試広報課 ☎(06)6368-1121(代)

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35

<http://www.kansai-u.ac.jp/Nyusi/>

1月中旬より、関西大学ホームページで志願者速報をお知らせします。ぜひご利用ください。

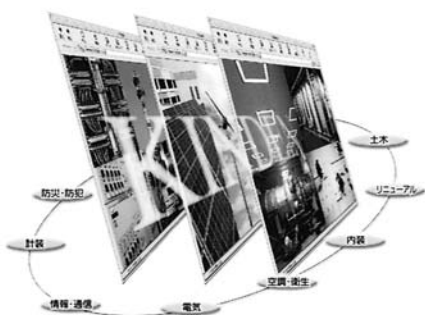
関西大学

テーマは「未来を切り拓く」〇〇年のあゆみ」

は二〇〇六年（平成18年）に創設一〇〇周年を迎えます。記念
OB・OG異業種交流会「おか
えんなさい」

った。年史編纂室では今後、学園の歴史を紹介する資料として

きんでんの 総合テクノロジーに まずアクセスを！



もっと情報化を...快適な環境を...
エコロジーに配慮した省エネを...
こんなときは、迷わずアクセス。
へきでんの総合テクノロジーが、最適なエンジニアリング
ソリューションをご提供いたします。
ファシリティのトータルパートナーとして、地球環境を考え
設備やネットワーク構築、メンテナンス・リニューアルまで
幅広い領域でお客さまのニーズにお応えするへきでん。V。
そこには、情報・エネルギー・環境のフィールドで
これまで培ってきたノウハウが結集されています。

きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
<http://www.kinden.co.jp/>

展示などに活用する予定である。
(年史編集室 熊 博毅)

支部の橋渡しで河内長野市 教育委員会と教育連携協定調印

本学は大阪府や大阪市など近隣の地方自治体との教育連携を積極的に推進しており、その一環として本学学生が小・中学校での教育補助等をする「学校インターンシップ」を行っている。その教育的効果は高く評価され、文部科学省の平成十七年度「特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)」にも採択されている。

今回、南大阪地区では初めて河内長野市教育委員会との間で、この「学校インターンシップ」を中



協定締結後に開かれた懇親会

心とする教育連携協力に関する協定を締結する運びとなり、河田悌一学長や高大連携運営委員会委員長の品川哲彦学長補佐らが出席して、同市福田教育長との間で十一月三十日に河内長野市役所において協定書の調印式が執り行われた。

調印式の後、同市の橋上市長や校友である藤進助役、西野修平府会議員、高岡優子市会議員をはじめ今回の協定の橋渡し役を務めた校友会河内長野支部(長尾保支部長)の関係者らと交えて懇談した。河内長野市には現在二百四十三人の本学学生が在住しており、「学校インターンシップ」により放課後のクラブ活動や、同市が誇る市立図書館キックスでの読書指導などに本学学

生が多数参加することが期待される。

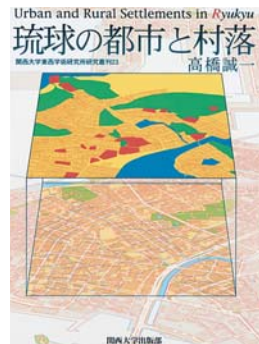
懇談終了後は「河内長野市」に場所を移して、河内長野支部主催で懇親会を開き、校友会本部から一軸浩幸副会長と増地英一事務局長も参加されて、地元在住の校友らが河田学長や橋上市長、藤助役らと歓談し、母校と地域の今後一層の連携強化で

大いに話が盛り上がった。
(加藤 安宏)

高橋誠一教授の著書が 人文地理学会賞を受賞

本学文学部の高橋誠一教授の著書『琉球の都市と村落』(関西大学出版部、二〇〇四年九月発行)に対して、人文地理学会第五回学会賞が十一月十二日に九州大学で開催された大会で授与された。

本書は、関西大学東西学術研



中心とした集落の歴史地理の書き下ろしである。

究所研究叢刊の二十三として刊行されたもので、氏が関西大学に着任された一九九三年以降に、東西学術研究所研究員として、日本史・東洋史研究者と行った東アジアに関わる共同研究の成果である。その成果が第一部の「琉球における集落と地理観」である。首里や那覇、沖縄本島の集落を地籍図や大縮尺地形図にもとづいた実態調査で、東西学術研究所紀要に五回にわたり執筆されたものをもとにしている。第二部は、氏が二〇〇二年度の関西大学国内研究員として一年間研究された八重山諸島を中心とした集落の歴史地理の書き下ろしである。

第一部では円形プラン志向と風水思想との関連性を首里城下町や唐栄久米村などで指摘し、第二部では明治中期に作成された八重山古地図から八重山諸島のほぼ全集落の形態を現存住宅地図上に復原から、非格子状集落から格子状集落への形態・機能の変化とそのプランの思想について考察し、八重山における歴史都市の存在を推定している。全体に通底するのは愚直なまでの「かたち」へのこだわりである。それは古い集落形態が現在の集落景観にいかん反映しているかを徹底的に追求した骨太な歴史地理学の王道につながる。ご家族揃っての沖縄への熱い思い入れが、細かな数字や方位記述、立地の考察の背後にあるのも特筆される。地味な学術書で

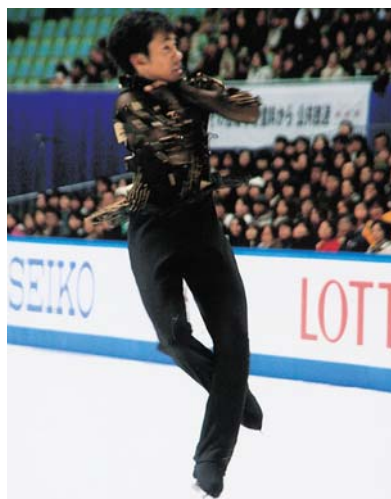
あらながら、出版早々に増刷が決定するなど、読者の関心の高

さもうかがわれる。

(文学部教授・野間晴雄)

GPシリーズ第6戦NHK杯

織田君初優勝、高橋君は第3位



織田信成選手

た。また、前日のショートプログラムで1位につけていた高橋大輔君(文2)は、3位にとどまり、合計205・30点で第3位、後輩の織田君に初めて敗れた。

射撃部の松村久基君

世界学生選手権で団体優勝

体育会射撃部の松村久基君(文2)は、11月25日からハンガリーのブダペストで行われた世界学生射撃選手権大会のエアライフル立射(10m60発)男子に日本代表選手として出場。代表選手三人の中で最高得点の589点をあげ5位となり、日本の団体優勝に大きく貢献した。1点差の2位は主催国のハンガリー個人戦は、上位8人による決勝戦が行われ、一つ順位を上げて4位に入賞した。

初の国際試合出場となった松村君は、時差に悩まされながらも、前日の練習で感触をつかみ、



高橋大輔選手



射撃部松村久基君

「良かった時の姿勢を思い出して、この調子ならいいところに行けると、リラックスした気持ちで試合に臨んだ。団体優勝の実感はなかなか湧いてこなかったが、メダルをかけてもらった時は感激した」と帰国報告。今後の目標は、「個人としては海外の試合にもでたいが、今年も準優勝に終わった全日本学生選手権で来年は是非団体優勝をしたい」と語っていた。

野球部の岩田稔君

阪神タイガースに入団決定

阪神タイガース入団が内定し



野球部岩田稔選手の記者会見

ていた体育会野球部の岩田稔君(経4)の入団が、11月18日のドラフト会議で正式に決定した。千里山キャンパス内の会見場に設置されたテレビで指名が伝えられると、部員らから胴上げで祝福された。関大からは平成7年のドラフト会議で近鉄に指名された岡本晃投手以来10年ぶり。

岩田君は、高校時代に発病した糖尿病と戦いながら、最速一五〇キロを誇る本格派左腕投手として活躍。関西学生リーグでの通算成績は6勝10敗。「病気になるってドラフトで指名されることはなかなかない。闘病者の代表として頑張りたい」と抱負を語っていた。野球殿堂入りしたOBの上田利治氏も「プロでの活躍を楽しみにしている。何とか、関大ここにあり」という存在感を示してもらうように、自分のためにも学校のためにも頑張ってもらいたい」とエールを贈った。

アイスホッケー部が

21年ぶりのリーグ優勝

11月27日に滋賀県立アイスアリーナで行われた関西学生アイスホッケーリーグのプレーオフ最終節を、2連勝で迎えた体育会アイスホッケー部は同志社大

を2-1で破り、21年ぶりのリーグ優勝。高槻キャンパスで建設の進む関大アイスアリーナの竣工に向け花を添えた。



優勝したアイスホッケー部

大学短信

◇栗原宏武法科大学院教授
大阪府の公安委員に就任

栗原宏武法科大学院教授(昭39院修私)が、大阪府公安委員会の新委員に選出され、10月21日付で就任した。任期は3年間。栗原教授は、奈良地家裁所長、大阪家裁所長などを歴任し、平成16年9月から法科大学院教授。

第33回事業部見学会

紅葉の彦根城と周辺を散策
地元・遠隔から一三六人参加

第三十三回事業部見学会「国
宝彦根城と周辺史跡を訪ねて」
は、十一月十九日の土曜日に行
われ、前回はさらに上回る最高
の百三十六人の校友と家族が参
加、紅葉の美しい秋の一日を過
ごした。
秋の深まりを感じさせるよう



彦根城博物館前で記念撮影

な冷たい風が肌
を刺し、参加者
はコートに身を
包みながら、九
時五十分にJR
彦根駅前に集合。
団体参加の堺、
大阪狭山、京都、
そして遠方から
愛知支部も合流
し、地元滋賀支
部のメンバーと
現地ボランティア
アガイドの説明
を聞きながら彦
根城へ向かった。
表門をくぐり、
表御殿を復元し



谷口徹氏の講演を聴く参加者

て建てられた彦根城博物館へ入
館。早速、館内の能舞台で彦根
市教育委員会文化財課の谷口徹
氏による「彦根城と井伊家の秘
話」の講演を拝聴した。予め同
氏よりいただいた資料をもとに、
参加者は熱心に聞き入っていた。
その後、博物館を見学して、
いよいよ平成の大修理を終え、
気高いその勇姿を蘇らせた国宝
彦根城と名勝玄宮園へ。江戸時
代の姿をとどめる城郭に歴史と
ロマンを体感しつつ、城山から
の眺望や、玄宮園から仰ぎみる
天守の見事な美しさに見入った。



ボランティアガイドの案内で班毎に見学



昼食・懇親会場で挨拶する上原会長

見学終了後、昼食・参加者交
歓会場の彦根キャッスルホテル
へ集合。大谷啓二事業部長、上
原洋允校友会長が主催者を代表
して多数の参加者にお礼の挨拶。
地元滋賀支部の今井清支部長が
歓迎の言葉を述べ、滋賀支部よ
り寄贈の地酒で乾杯。井伊家の
「赤備」にちなんだ朱の器に盛
られた地元料理と近江牛を楽し
んだ。

昼食・交歓会のあとは、江戸
時代の町並に再現された「夢京
橋キャッスルロード」へ。白壁
に黒格子、切妻屋根の町屋風の
建物が並び、ノスタルジックな
雰囲気漂わせていた。そのま
ま自由解散となり、参加者は思
い思いに散策し、紅葉に見送ら
れ、歴史の町彦根を後にした。

2006スプリングフェスティバル 4月2日(日) 千里山キャンパスで開催

校友と家族、教職員とOBに現役学生も含めたオール関大の春のイベントとして定着した『スプリングフェスティバル』の母校によつといデー』は、今年も大学の全面的な協力を得て、四月二日の日曜日、千里山キャンパスで開催する。

校友会が、百周年記念行事として毎年第一日曜日を「校友の日」と定め、回を重ねてきたこの催しも、創立百二十周年の今年は第二十一回を迎え、校友会記念行事の最初の催しとなる。キャンパス内では、百二十周年記念事業のメインとなる「総合学生会館メディアパーク凜風館」も二月中旬には竣工。屋上に植えられた桜の若木も可憐な花を咲かせて参加者を歓迎してくれることだろう。今年は館内の真新しい学生食堂で昼食をとるのも楽しみの一つ。購買店で記念の関大グッズを探すのも楽しい。その他、文部科学省の私立大学学術研究高度化推進事業に選定されたのに伴う、以文館「学術フロンティア・センター」、簡文館「オープン・リサーチ・センター」(共に仮称)の増築工事等も三月には終っており、キャンパス風景は一変。ゆつくりと散策するのも一興だ。また、所管の総務部では、総合図書館前のテントブースを中心に楽しいイベントもいろいろと企画中。佳節の年を校友挙って祝い、これから続く各種記念事業の成功に向けて、四月二日は桜の母校で「確かめよう青春! 深めよう友情! 高めよう母校愛!」(なお、学内事情により催し内容、会場等が若干変更になる場合があります。詳細は三月号に掲載します)

校友会が、百周年記念行事として毎年第一日曜日を「校友の日」と定め、回を重ねてきたこの催しも、創立百二十周年の今年は第二十一回を迎え、校友会記念行事の最初の催しとなる。キャンパス内では、百二十周年記念事業のメインとなる「総合学生会館メディアパーク凜風館」も二月中旬には竣工。屋上に植えられた桜の若木も可憐な花を咲かせて参加者を歓迎してくれることだろう。今年は館内の真新しい学生食堂で昼食をとるのも楽しみの一つ。購買店で記念の関大グッズを探すのも楽しい。その他、文部科学省の私立大学学術研究高度化推進事業に選定されたのに伴う、以文館「学術フロンティア・センター」、簡文館「オープン・リサーチ・センター」(共に仮称)の増築工事等も三月には終っており、キャンパス風景は一変。ゆつくりと散策するのも一興だ。また、所管の総務部では、総合図書館前のテントブースを中心に楽しいイベントもいろいろと企画中。佳節の年を校友挙って祝い、これから続く各種記念事業の成功に向けて、四月二日は桜の母校で「確かめよう青春! 深めよう友情! 高めよう母校愛!」(なお、学内事情により催し内容、会場等が若干変更になる場合があります。詳細は三月号に掲載します)

開催日時 平成十八年四月二日(日) 午前十時～午後三時
(時間内にご自由に来学下さい)
開催場所 関西大学千里山キャンパス(阪急千里線「関大前」駅下車、駐車場はないので電車をご利用下さい)

行 事

*千里山中央グラウンド……午

後一時からセレモニーが行われる。校友会長、理事長、学長の校友を歓迎する挨拶に続いて、

応援団による「演舞・演奏」などが華やかに繰り広げられる。(雨天の場合は、百周年記念会館で実施)

*尚文館前芝生広場……野点会場(無料)を設営し、茶道部現役学生が「お点前」で参加者を歓迎。また、短冊なども準備しており、桜を賞でながら句作もできる。作品はその場で掲示。

*新関西大学会館北棟・一階ロビー……『進学相談コーナー』を設営し、教員及び専門の職員が大学をはじめ第一中学校・第一高等学校への進学を希望する校友親子の相談に応じる。

見 学 施 設

*総合図書館……昭和六十年四月に開館した総合図書館。蔵書数約二百万冊、全学の学術情報の中核として数ある大学図書館の中でもトップクラスの機能を備えており、今年も春季特別展を開催予定。

*博物館……開設十二周年を迎えた博物館は、購入・寄贈及び発掘等によって得た貴重な資料約一万五千点を収蔵。特に縄文時代から古墳時代の重要文化財十六点を有する本山コレクションは、大学博物館として有数で全国から注目されている。今年も企画展を開催予定。

食 事・飲 物・オ リ ジ ナ ル グ ヌ ズ

*生協本部食堂……和定食・洋定食・麺類・丼物をはじめ子供向けメニューも用意している。また、教室等で総会・懇親会を開催の場合は、弁当(お茶付・千円)やパーティ用特別料理・飲食物の予約もできる。関大生協飲食事業部(電話〇六・六三六八・七五三一)まで直接申し込みを。

*レストラン紫紺……百周年記念会館のレストラン紫紺では、喫茶・軽食の営業、記念会館見学のあと、ゆつくり寛げる。
*レストラン「ボンブラット」……新関西大学会館南棟では、当日四階のボンブラットが営業。喫茶から本格的な食事まで楽しめる洒落たレストランで、バンケットルームも備えている。
*生協テント……総合図書館前の生協テントでは、弁当・缶ビ



2005年スプリングフェスティバル

建築関連資格 の専門指導校

厚い信頼と合格実績で25年。

私たちは、これからみなさんの
資格取得を応援します。



抜群の実績に基づく指導ノウハウで合格に導きます。

建築士・宅建

1級建築施工管理技士 1級土木施工管理技士

教育訓練給付制度 厚生労働大臣指定講座あり

全国開講教室 **707** 教室
優秀な講師陣 **1000** 名

無料 受験生・法人向け
各種ガイダンス開催中!!

当学院では皆さんの資格取得をバックアップ
する無料ガイダンスを随時開催しております。
資格取得を目指す方、資格取得で就職活動を
有利に進めたい方、社内の有資格者育成をお
考えの方、まずはお気軽にお問合せください。
建築関連資格指導校として蓄積したノウハウ
で皆さんの資格取得を強力にサポートします!

資料請求や講座に関するお問い合わせは下記まで。

梅田校/TEL.06-6374-1411

大阪市北区中崎西2-4-43 アルテビル梅田

京橋校/TEL.06-6882-8211

大阪市都島区東野田町4-6-23 ニッセイ京橋ビル1F

なんば校/TEL.06-6648-5511

大阪市中央区難波4-7-14 リクルート難波4丁目ビル 3F

堺校/TEL.072-222-9311

堺市中瓦町1丁4-21 堺東ユニティビル 2F

尼崎校/TEL.06-6430-6811

尼崎市昭和通3-90-1 新星和尼崎ビル 1F

神戸校/TEL.078-241-1711

神戸市中央区雲井通4-2-2 神戸いすゞビル 3F

姫路校/TEL.0792-24-1411

姫路市南駅前町124 ニュースビル 5F

京都校/TEL.075-352-3011

京都市下京区烏丸通仏光寺下ル 大政所町680-1第8長谷ビル8F

草津校/TEL.077-566-6911

草津市大路1-15-5 ネオフィス草津 3F

奈良校/TEL.0742-30-1511

奈良市西大寺栄町3-27 泉谷ビル 4F

<http://www.shikaku.co.jp>

総合資格学院

桜の下でバザーや発表・展示会・
物産展など開催しませんか?
スプリングフェスティバル
では、図書館前から経商学舎
付近までテントを設営し、各
組織によるイベントを開催す
る場として提供する。バザー
や発表、物産展などを企画の

(<http://www.kandai-koyukai.com/>) にも掲載。
場場合は、校友会事務局まで提
案、相談下さい。
※申込方法 三月十日までに
団体名、代表者名、連絡先、
電話番号、予定参加人数、集
合時間等を、校友会事務局ま
で。なお、二月二十五日まで
に申し込みの団体については、
本誌三月号(三月十五日付発
行)に「総会等開催団体一覧」
として、団体名、集合時間・
会場、連絡先、電話番号を掲
載し、参加呼びかけの一助と
します。早めに申し込み下さ
い。また校友会ホームページ
(<http://www.kandai-koyukai.com/>) にも掲載。

教室で総会・懇親会・OB会
等の開催を!
支部をはじめ各組織の総会
や懇親会、ゼミのOB会、ク
ラブの現役とOBの交歓会等
を開催の場合は、大学の配慮
により教室等を会場として利
用できる。この機会に是非計
画下さい。

に申し込みの団体については、
本誌三月号(三月十五日付発
行)に「総会等開催団体一覧」
として、団体名、集合時間・
会場、連絡先、電話番号を掲
載し、参加呼びかけの一助と
します。早めに申し込み下さ
い。また校友会ホームページ
(<http://www.kandai-koyukai.com/>) にも掲載。

イル・缶ジュースのほか、関大
関係書籍や記念品にもなる「関
大の歌」CD、「学歌誕生秘話」
ビデオ、校章入り瓦せんべい・
Tシャツなど関大オリジナルグ
ッズを販売している。
問い合わせ・申し込み
二〇〇六スプリングフェステ

イバルに関する問い合わせ・参
加申し込みは、関西大学校友会
事務局まで。(電話〇六―六三
六八―〇四一、四六、FAX
〇六―六三八〇―八四七六)

新代議員候補者千五百人弱 12月19日に選考委員会が答申

代議員選考委員会(委員長・
一軸浩幸副会長、三十五人)は、
十月三十一日に天六キャンパス・
有鄰館会議室で第一回選考委員
会を開催以来、全体委員会四回、
小委員会六回を開催して精力的
に選考作業を進め、十二月十九
日に新代議員候補者千五百人弱
を上原洋允校友会長に答申した。
今回の選考では、第一回委員
会での上原会長の挨拶の内容等
も勘案して九項目に亘る選考の
基本方針を決定。特に平成十二
年に改正された会則に則り「代

議員候補者は校友会費納入者に
限る」ことを基本方針の第一項
に定め、選考を進めた。
具体的には、前期代議員につ
いては任期中の出席状況、組織
での活躍度、地域性、大学に対
する協力等を参考にして再任候
補の選考に当たった。また組織
の代表者を候補者とすると共に、
登録の全組織あて新代議員候補
者の推薦依頼を行い、各種資料
を収集して校友会活動に積極的
に協力いただける人材の発掘に
つとめ、広く新人の登用を図っ

た。
答申を受けた上原会長は、候
補者に対し直ちに委嘱状と臨時
代議員会(一月二十八日・土、
百周年記念会館)の開催案内を
発送した。臨時代議員会では、
①正副議長の選任、②会長の選
任、③常議員・監事選任の三議
案が審議される。
掲載は、氏名・卒業年学部・年
齢・職業・連絡先の順。敬称略。
◇旭日小綬章
市橋教昭(いちし・しょうきょ
う) 昭29高2 70歳。元守口市議
会議員。守口市金田町二一四八
一八
◇瑞宝小綬章
山本盛保(やまもと・もりやす
し) 昭33学一経 70歳。元公立高校
校長。呉市本通七二二一六。

叙 勲

懐かしい良き頃また苦難多き日々、若い青春時代を思い浮かべながらの文章です。
厳しい入学試験に合格し校門をくぐって早や六十五年、法律事務所や銀行、会社等を終えて来る者また何等かの事情で昼間の一流校をもれた者等、多士済々向学の念ほとばしり真剣なまなざし。もう競争は始まっていた。



飯田八郎

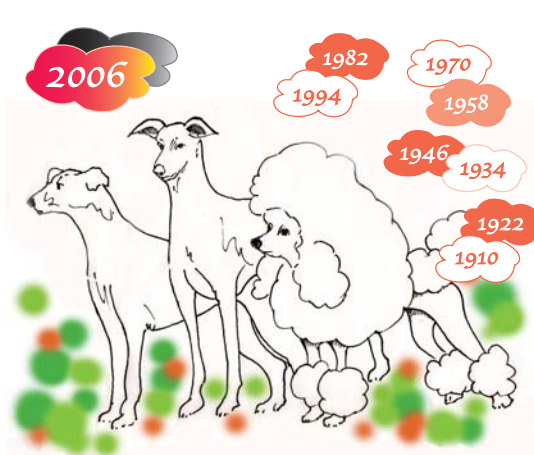
不暁不屈の精神学ぶ

大正11年生まれ

飯田 八郎
(昭18二商)

誇らしき我が「二商」は、この年より四年制になったが、夜間三年で大学受験の出来る甲種商業学校は関西はおろか全国でも一校位の珍しい存在であった。戦争も益々激しくなり国土防衛や本土決戦と言う様な事まで考えられ、学生も貴重な要員として扱われる様になった。この年より心ならずも教練の時間が増え、厳しい軍人教官の授業、しごきもあつた兵隊の初年兵教育より厳しい本格的なものであった。規律や礼儀作法、忍耐努力、実行決断力等、二商の四年間は本当に春秋に富む強烈な思い出が多い。生涯忘れ得ぬ宝として有難い教訓を頂き、不暁不屈の精神を植えて頂いた様な気がする。丁度その時府下高

校の合同対抗軍事教練が淀川の公園であり、関大二商は優秀であると褒められた覚えがある。先輩には元大臣、学士院会員、県会議長、市長、高等検察庁長官、関大一高校長等々、偉い先輩は大勢出られている。戦時中で物不足、食料難で、昼と夜の学校と勤務、食堂もあいていない所が多く自炊もやむを得なかった。警防団にかり出される者、軍人工場へ出て残業する者、町会で戦時態勢にかり出されるし厳しい日々。二商の学生はよく頑張り、町会の方々にも褒められ喜んで頂いた。四年卒業までに召集、兵役に行かれる者もあったが、大体兵役延期申請もあり、苦難に満ち溢れた学校生活も無事終了することが出来た。



母校関西大学は、今年十一月四日には還暦を二つ重ねて「創立百二十周年」を迎える。
大学では今、百二十周年を契機に「二十一世紀型総合学園」として成熟・飛翔していくため様々な改革と取り組んでいる。長い歴史の中で先人たちは、同じようにその節目の折、未来への飛躍を願い懸命の改革を遂行してきた。
学生たちもまた、それぞれの時代の中で青春という限られた学生生活を謳歌し、懸命に生きてきた。二つが相まって百二十年という関大の伝統がここにある。
今年も新春特集として、年男・年女を迎える九人に、学生時代の思い出を中心に語っていただいた。
〔カット・西村公郎(昭31学二経)〕

恩師、先生、先輩方、有難う御座いました。
(飯田木材(株)代表取締役)

ブラボー青春

昭和9年生まれ

長尾 宏
(昭31学一商)

近所に東京の大学のヨット部に入部しておられた先輩がいた。彼からずっとヨットの素晴らしさについて、よく聞かされていたので、私は入学と同時に迷わずヨット部に入部した。
練習場所は、西宮ヨットハーバーであった。ヨットハーバーと言えば聞こえはいいが、ここはハイカラな横文字とはまるで正反対の、薄汚い巾網漁船がわが物顔に出入りする荒れた漁港みたいな場所であった。

ベニヤ板がガラスの代わりをつとめている。天井の梁からつまらなそうにぶら下がった裸電球、隅にはロープやヨットの備品がぎっしり置かれている。
そんな建物に粗末な服装の部員たちが出入り入ったりしている。
合宿で使用する布団は近くの貸し布団屋で借りる。一日五十円也。その安い値段にふさわしく、薄汚れた湿っぽいシロモノである。昨日まではどこかの飯場へ貸し出されていたものだろう……。時にはダニやシラミまでついてくる。
練習、特に合宿練習はきつかった。

その港に、道路ひとつ隔てて合宿所があった。この合宿所も学校の建物ではなく、H氏のしもた屋の一部を間借りしたものである。失礼を顧みずリアルに表現させていたくだくなら、バラックみたいな合宿所である。広さ十五畳くらい。床に一部だけ畳が敷かれ、窓ガラスの破れたところを

う快調な響きが夢の中で聞こえる。「はよおさないな」当番の上級生は枕を蹴飛ばして回る。五時。顔も洗わず浜に飛び出



愛船αウェーブ号にのる長尾 宏
(二色ヶ浜ヨットハーバーにて)

す。朝もやをついてランニング。柔軟体操。腕立て伏せ、腹筋運動。早くも泣き始めた腹の虫をなだめすかしながら出艇準備をして朝練をする。

午前。大旨風、かすかな風も逃すまい。艇にわずかの振動も与えまいと慎重の上にも慎重な動作が要求される。

午後。次第に風強くなる。辛い。風と力くらべである。ロープを引き、全身を艇外にそり出してバランスを保つのは、まるで拷問だ。手のまめがさける。ザンブと頭から波をかぶる。思わず「ヒーツ」と悲鳴が出る。夕方六時。からだも心も綿のように疲れて浜に上がる。

そのまま砂の上にぶっ倒れた。艇の水洗いと後片づけ、その後、その日の総括が待っている。

「お前ら、一体どの学生じゃ、関大の学生と違うんか」
「今日の練習、あれが関大の練習か、全員正座！」
監督のとがめは続くのである。

『地獄の練習』その苦しさは言語に絶するものであった。が、それを通して幾多のものを得ることができた。多くの思い出、友人、そして勝利の喜び。

嬉しかったのは、昭和二十九年、高松で開かれた全日本学生

選手権で団体優勝をし、創部以来の宿願を果たしたこと。

更に翌昭和三十年、チームメイトの安井薫君と組んで関西S級選手権と国体で優勝したことがある。

あの時の感激は、今もって忘れることができない。

（関大一高・一中名誉校長）

関大精神叩きこまれる

昭和9年生まれ
海蔵寺 浩
（昭32学一商）



海蔵寺浩

明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

「関大」紙創刊五十周年、刷新と拡充の五十年を支えて来られた諸先輩に心から感謝を申し上げます。

私は、今年六回目の年男を迎えました。が、年をとる毎に母校への思いが強くなる様で、昨秋、経済誌に母校が私大の総合評価で三位にランクされた記事がありました。が、私と同じ職場に同期の兄がおり、その彼も同

じ思いのようで、二人で食るようにその記事を読みました。二人殆ど感涙ものでした。

私の在学は丁度、日本が敗戦の痛手からようやく立ち直りかけた昭和二十年から三十年にかけての、日本中貧乏でしたが希望に満ち溢れた、日本人全てが前を向いていた時代です。

然し、当時の先輩は大変怖かった。先輩のなかには戦場を駆け、弾雨をくぐり抜けてこられた方もおられたわけで、とにかく猛者ばかりです。私は、柔道部に入ったのですが、我々新入部員は毎日毎日怖い先輩に徹底的に「関大精神」を叩きこまれました。「関大は強い」「日本一だ」と。それは関大精神と云うより取りも直さず「母校に誇りを持って」「自分自身に誇りを持って」「自信を持って」と云う事だと思えます。私は今もその教えを胸に刻んでおります。蜚声と共に我が人生にとって最も大切な事を教えて下さった怖い先輩方に心より感謝しております。

私は体育会本部長も務めました。が、私が先輩から戴いたあの「熱い」ものを、私は果たして後輩に伝える事が出来たか忸怩たるものがあります。

母校は今、百二十周年を迎え「文」においては学術研究で良

い評価を受け、「武」スポーツの分野でも目ざましい活躍を見聞します。まさに「強い関大」を具現しつつあり、実に欣快に堪えません。

私は只今、校友会西宮支部のお世話をさせて戴いております。が、支部の皆様のご賛同を得てささやかではありますが現役学生の支援を続けております。今後共、微力ですが何か母校の役に立てれば、ご恩返し我真似事ができればと願っております。
（株）サン・エクスプレス代表取締役社長

我が家は関大“爺娘孫”

昭和9年生まれ
岡田 誠一
（昭34学一商）

昭和二十八年四月商学部に入學して五十年が過ぎたが、昨日のように甦る。

高校ではブラスバンドの指揮者もしていた音楽キチだったので、応援団バンド創設部員募集のPRに心ひかれたが、何とか人前で話が出来る様になりたい思いで、単身雄弁会へ、商学部入学なのに、雄弁会中心になっていた。入学早々に岩崎学長杯争奪の新人雄弁大会が開かれ、以後、校祖児島惟謙祭の弁論大会にも出場した。明治・中央三大学交歓大会が発足し、一年生

代表で東京まで遠征した。早稲田で開催された全日本雄弁大会には、先輩のカバン持ちで、応援だけにかり出された。

雄弁会の先輩で、元校友会長の寺西武氏の最年少二十五歳で大阪市会議員立候補の選挙応援では、三輪貨物車やりやカーに乗っての街頭廻りで、大声で市民に叫んだ。統一地方選挙では引つ張りだこで、選挙期間中、候補者の自宅兼選挙事務所合宿し、街宣車、街頭、演説会での前座等々で大声で叫び廻り、度胸と頭を下げるタイミングは会得した。

学友会委員選挙に、雄弁会の同期生五人が揃って当選した。商学部への入学でなく、雄弁会活動中心の二年間はアツという間に過ぎ、次のステップに備え



児島惟謙祭雄弁大会にて弁論する岡田誠一

ていた春休み、校医の診察で肺結核を宣告され全てがストップ。二年間の休学、二年間の入院生活で完治し、三年次生に復学したが浦島太郎の心境だった。心機一転勉学一本に切り替えた？

少しだけ自慢させてもらう。

平成二年に娘は同じ商学部を総代で卒業した。自分の卒業式は思い出せないが、娘の卒業式には校友会役員の先輩や仲間に出席を要請したら、喜んで？参加してもらった。孫娘は小学校三年生だが、三歳からスプリングフェスティバルに殆ど毎年参加させている。関大入学を厳命しているが、本人も関大が大好きで、校友会中央東支部はじめ、近隣支部の総会に「爺娘孫」トリオでミュージカル？の押しかけ出演をしている。孫娘は関大に入り「チアガールになる」、「応援団長になりたい」と常々言っている。私は八十歳になつてしまうが、健康で頑張るつもりだ。

(株)岡田本社代表取締役

時間に追われた満足感

昭和21年生まれ
今津 文雄
(昭44学一経)

私も今年は年男、還暦を迎える年になってつくづく思うことは、良くここまで生きてきた。生かされてきた。これが実感！



今津文雄

四十二歳で胃癌を経験し、五十六歳で直腸癌を経験し、都度、今までの人生を振りかえる機会を得た。

両親の仕事の都合で十六歳(高二)で大阪に転校して、二年間の高校生活を経て、関西大学二部にご縁を頂いた。昼は家業で事務の仕事、夕方から天六大学舎に：昼は仕事・夜は学生：アルバイト代＋親からの小遣い＝主に夜の社会勉強代。一・二年は、それなりにまじめに通学・昼の仕事に精を出し、次第に大学の授業と実社会のギャップをもろに感じ：、三年次は、家業のアルバイトを辞めて、即、実社会で役に立つ専門学校に複数通って、四年次は、殆ど学校に行くことなくアルバイトの身分から正社員に。家業は飲食店。朝八時半出勤で事務所勤務、夕方から食堂の現場に出て、ホール係を中心に時には包丁を持ったり、寿司を握ったり、二十三年半までが勤務時間。三月に何とか卒業証書を頂いた。

た。ゼミにも参加せず、大学時代の友人は、一・二年生の時の友人だけで、その枠は広がらず：今でも数人の方々とはお付き合いをしています。

前述した病気の時、「学生時代から時間に全く屈服することなく、むしろ時間に追われて過した！」この満足感が、病気の結果に対する覚悟を決めることが出来た。しかしながら、学生時代は学生らしく、おおらかに過ごすことが、視野の広い人間形成には大事なことも：と、今の年になって感じたり：。

(JRI株)かに道楽代表取締役社長

40年前の角帽の思い出

昭和21年生まれ
杉本 隆史
(昭46院修金)



杉本隆史

昭和四十年、関大正門のいちよう並木を登って以来、未だ通い続けているキャンパスは大きく様変わりした。広々としたゲートを見上げつつ石畳を登ると図書館前の広場。行き交い集う学生たちの服装、持ち物からは、

キャンパスが繁華街カリゾーの区別はつかない。白いカットソーシャツに濃紺のスラックスを制服と定めるタイ・チュラロコン大学のキャンパスは、懐かしさと気品を感じた。

斯く言う自身も、学生服を着たのは入学式から数日間だけ。

余りにもつたいなく、卒業式に再度着た覚えがある。思い出せば角帽も持っていた。これを大学三年の夏休み、無単位必修の工場見学先に飛騨・三井神岡鉱山を選び、その際に持参した。見学後、新穂高温泉から北アルプス・笠が岳に登る魂胆であった。

当時の夏休みは七月一日から、梅雨明けやらぬ中部山岳地帯は連日の雨。背中の装備はすっかり濡れて重量が増えた上、稜線に残る雪庇が手を広げてとうせんぼをしていた。仕方なく頂上を諦め、ワセリンを塗った角帽を笠に新穂高温泉へ退却した。この時、温泉に入れていただき、装備を乾かすアイロンを貸して下さったのも、山荘のご主人の小生が頭の上の角帽を見てのご好意であったことを思い出す。「関大の学生か。まあ中に入れ。」

以前は山岳部の学生の世話をよくされたとのこと。これがおよそ四十年前の話、さすが百二十年の歴史である。持続可能な人の環のさらなる発展を祈る。

(工学部教授)

学生時の出会いを財産として

昭和21年生まれ
片山 和彦
(昭48院修私)

昭和四十年、私は関西大学法学部に入學した者で、今年六十歳になります。

和歌山県の田舎から大阪に来て下宿生活をし、親から離れて毎日を過ごすことが結構楽しかった。当時はマンモス大学と言われ、学生の多さに驚いたものです。その中での受講というところで少々うんざりしてました。しかし、そうした毎日の中で友人も出来、大いに学生生活を楽しむことが出来ました。

一方では学業に嫌気がさして



片山和彦

きたころ、会社法ゼミナールで
菱田教授の教えを受けることに
なり、初めて真面目に本を読ん
だと思います。

学生運動にはあまり興味がな
く、私は別の興味を持つことと
なりました。それは釣りです。

特にヘラブナ釣りにはまってし
まい、二年間は夢中になりました。
それ以来の趣味として、今
は海釣りもこなしています。

関西大学の法学部は男子学生
が非常に多く、女子学生は当時
の記憶では確か九人でした。ク
ラス別では一人か二人です。そ
の中で私はある女子学生に興味
をもち、話しかけるチャンスを
うかがっていたところ、たまた
ま同じ田舎の高校から法学部に
入学した女子学生がおり、その
人を通じて話すきっかけが与え
られたのです。それから大学
に講義を聞きに行くのではなく、
その女性に逢いたくて通ってい
たのです。それが今の私の妻で
す。

人の出逢いは不思議なものだ
と今となればつくづく思います。
そして関西大学の一学生として
無事卒業し、私の人生の一ペー
ジとして鮮明に残っています。
これからも関西大学で知り合っ
た人達を私の財産と考え、前進
したいと思っています（本人が

気付かないうちにこう思わせる
のが関西大学の不思議なところ
なのでしょうか）。

（株オースケ勤務）

関大連で阿波踊りに目覚める

昭和33年生まれ

貝出 宏文
（昭56学一哲）

鉦太鼓の騒がしい踊り場の脇
を、耳をふさいで駆け足で通り
過ぎる。僕は、阿波踊りが大嫌
いだった。

昭和五十二年春、桜の絨毯を
静かに踏みしめ法文学舎への坂
道を上った。図書館本館が見え
る。大きくはないが晴れやかな
空を支えた建物が印象深い。下
宿生活にも慣れた梅雨の頃、関
西大学徳島県人会から阿波踊り
参加勧誘の葉書が届く。熱い夏
の始まりであった。

八月十二日夕暮れ、町は渋味
の効いた照明に照らされ、阿波
踊りの大舞台となる。栈敷に「よ
しこの」が響き、人は溢れ、踊
りの渦が喜怒哀楽を飲み込み、



阿波踊り初参加のときに着た浴衣

関西大学とは学舎にあらず、人
の繋がりと感じること
のできる今、百二十年の
重みに感謝するとともに、
学生連がますます元気で
あることを心より願う。
最後に、校友会有志の
方々にご提案申し上げる。
関大連で阿波踊りに参加

されたし。（阿波銀リース（株）勤務）

ついでに人生

昭和45年生まれ

梅田 茂也
（平4学一商）



梅田茂也

山口の親元を離れ、関西大学
で学生時代を友と共に生活でき、
私はまさに「ついでに」と言え
る。なぜなら一番多感な四年間
で、関大でしか出来ない経験を
数々とさせていただいた。そし
てその間に一生涯つき合える友
ともめぐり合えたからである。

あれは四回生の秋、当時在籍
していた軽音楽サークルでの秋
季ライブを体育館前の講堂で終
えた後、以前から計画していた
北海道までの自転車の旅を実行。
その年の夏にアルバイト先で出
会った関大生が、歩いて一ヶ月
かけて青森まで旅したことに感
化されたのである。分解できる
マウンテンバイクを購入、夜の
ライブの打ち上げ終了と同時に

大阪を出発、福井県敦賀港まで
約二〇〇キロの道のりである。
深夜の長距離トラックと並走し
ながら翌日の夜までに到着する
計画であったが、ライブの疲労
も重なり琵琶湖周辺の田んぼの
畦道で寝てしまった。予想外の
雨で目が覚め、それからはフェ
リーの出航時間までとの戦いで
あった。冬場はスキー場となる
高い山を越えて日本海が見えた
際の感動は今も忘れない。

また、卒業してから約十四年
も経つ今も交流があり、家族ぐ
るみの付き合いができるのも学
生時代に同じ寮の飯を食い、夜
通し語り合い、苦楽を共にした
からに違いない。ある友とは二
人で一升瓶を二つも空けても酔
いきれず、朝を迎えた記憶もあ
る。その友は、酒の肴を作る経
験が元で、脱サラして今は自分
の居酒屋を大阪市内で経営して
いる。

関大時代の経験が今も生きて
いることは多い。学生時代のノ
リを大切にし、今年も同級生と
結成した「将来の花嫁の父の会」
で、親子四家族が集い子育てに
ついて語り合う予定である。関
大生（OB）は、ついでに人生
を！
（梅田保険事務所代表）



S39.9 高槻市神峯山寺での落語大学の夏期合宿(後列右から3人目が筆者、左隣は桂三枝氏)



「桜散る」二度目の不合格通知電報である。目の前が真っ暗になった。いささか自信があっただけにショックは大きかった。もう大学進学はスッパリと諦めよう。決断に時間はかからなかった。

父親が零細企業とも言えない町工場を経営していたからか、私に理系への進学を熱望していた。しかし、私の学業成績は理系科目より圧倒的に文系科目が勝れていた。

一月ばかり前に父の会社が倒産し、進学を断念して就職すると主張する私に、「金や物といった財産は使えなくなる

が、頭の中に作った財産は死なん限りなくならん。今は苦しいけれど何としても学校だけは行け」との父の強い説得と、母が関西大学文学部が二次試験をすることを聞きつけ、「二浪はやめて文系でもいいから進学せよ」と、自分の着物を質入れして受験料を捻出してくれた。願書締切一日前のことである。

慌ただしい手続きをして受験したもの、夜逃げ同然に移転したため、願書の住所を誤って転居前の住所にしていた。関大からの合格通知は届かず、出身校に問い合わせがあった。高校の担任が数人の友人に居所を探し出させて知らせて下さった。入学手続締切数時間前のことである。

急なことで手続きに必要なお金がない。もう進学はしないという私に、先ほどの友人が貯金箱を割ったり、彼らの親からお金を借りたりして、なんとか必要なお金を工面してくれた。

陶器の欠片も混じった小銭を袋につめ、経理課の窓口に通ったのは締切五分前。帰り支度をしていた課員は不機嫌そうで、「こんな小銭ばかりで持ってきて」と呟いた。「あんた何言うとんねん。このお金がどんな金か知とんのか。金に

財産はよき師・よき友・よきライバル

〈上〉



最初の頃のオープンキャンパスで受験生に「ラジオ講座と私」と題して講演

変りはない。心して受け取れ!」、涙声で喚いたことを今も決して忘れない。劇的な関西大学との縁だった。

文学部国文学科に入学を許されたものの、日夜アルバイトに明け暮れる前期だった。後期になり、久し振りに登校した日、秋季国文学会があった。古典芸能を考える特別会で、桂米朝・小米(後の枝雀)師匠等の落語を鑑賞し、後に座談会があった。

その時、谷澤永一先生(現・名誉教授)より、他大学にもある落語を関大でも創ればとのアドバイスをいただいた。

不本意な進学をしたとの思いで勉学に力の入らなかった私は、この提案に飛びついた。座談会に参加していた同期生や



S39.11 千里祭での公演「お笑い大学ただいま授業中」(右端が筆者、左端は桂三枝氏)

創立である。

翌四月、新入生募集の活動をしている時、「自分は新入生ではないが、非常に興味があるので入れてほしい」と入部して来たのが、商学部二年生、河村静也君(現・上方落語協会会長、桂三枝師匠)である。以来四十三年、今も彼はよき友である。

他学部の有志と会合を重ね、学生課に同好会としての諸届けを提出した。時に、昭和三十八年十二月十四日(洒落で、赤穂浪士の吉良邸討入りに合わせたと記憶する)。文化会落語大学の

林 省之介 (はやし・しょうのすけ)

昭和18年9月大阪府生まれ。42年文学部国文学科卒業。45年大学院文学研究科修士課程修了。45年関西大学第一中学校・第一高等学校非常勤講師。47年同教諭。54年関西大学文学部助教授。61年同教授。平成11年3月退職。12年6月、第42回総選挙にて当選。15年10月まで衆議院議員。現在、大阪芸術大学客員教授。自由民主党大阪府支部連合会顧問。内蒙古大学外語学院名誉教授。国政復帰を目指し講演活動を中心に政治活動を展開中。

林 省之介事務所

TEL.06-4704-5051 FAX.06-4704-5053

e-mail : info@shonosuke.com

〈各地支部だより〉

活躍の校友が五分スピーチ
愛知支部総会に93人集う

愛知支部
(森田敏二
三支部長)

総会は、十
月十四日に
名古屋観光
ホテルで開
催され、来

賓には本部
から上原会
長、増地事

務局長、関西学院大学同窓会、

三重北勢支部、南勢支部、岐阜

支部、愛知東支部、京都支部の

支部長、役員の方を迎え、総数

九十三人が出席、賑やかに行わ

れた。

第一部総会では第五十四代応

援団長の土井敏彦氏指揮により

学歌斉唱、校友の冥福を祈って

黙祷を捧げた。森田支部長が挨拶、

上原会長が祝辞を述べられ、

母校の近況を報告された。十六

年度の事業・決算報告が行われ

異議なく承認された。

引き続き「私の仕事」という

テーマで、各界で活躍されてい

る校友の松本定道氏（中京警備

保障(株)代表取締役）、富田健嗣

氏（ブルデンタル生命勤務）、

村田啓栄氏（スチュワードスス

タッフ代表）の五分間スピーチ



愛知支部総会

があり、貴重な体験談に聞き入
った。

第二部の懇親会は、石月静江

さんの司会で始まり増地事務局

長の乾杯で開宴、初参加者の紹

介、特別企画・手品で楽しみ、

テーブル対抗クイズ、お楽しみ

オークションで会場は大いに盛

り上った。

宴酣となったところで、土井

氏のリードで参加者全員が肩を

組み、輪となって逍遙歌を声高

らかに合唱、岩瀬弥三郎顧問の

万歳三唱、和田伊功相談役の閉

会の辞でお開きとなり、参加者

一同来年の再会を約し散会した。

(幹事長 原勝也)

(知多工業・森田敏二三〇五

六二一三三―五八二二)

ゲームやオークション

愛知東支部総会後の懇親会で

愛知東支部（柴田肇支部長）

は、十七年度総会を十月十六日、

ホテルアソシア豊橋にて開催し

た。

当日は校

友総会が千

里山キャン

パスで開か

れていたの

で本部から

の来賓はな

く、二十人



関西大学校友会愛知東支部
愛知東支部総会

足らずの出席者で学歌斉唱から
始まった。

総会の後の懇親会では、初参

加の校友の紹介に続いて、ジャ

ンケンゲームと校友の持ち寄り

品で賑やかにオークションが開

かれた。初参加の校友がゲーム

の優勝者となり盛り上った。

東京の出張先から駆けつけて

下さった応援団OB山口滋之氏

のリードで、肩を組み学生時代

の様に逍遙歌を歌い、愛知支部

の山本盛義氏の手締めで宴を開

じた。来年は校友一人が是非友

人一人を誘って参加し、今年度

の二倍の人数で賑やかに行いた

い。(内藤恵子)

(柴田 肇二〇五三二―五三―

七〇八七)

広島支部総会に初参加12人

新役員・新事務局が整う

広島支部（新田篤実支部長）

は、十一月二十五日に総会・懇

親会をホテル法華クラブ広島で

開催した。

来賓を含め四十五人が集まり、

昨年三月に逝去された杉野副支

部長を偲び黙祷を捧げた後、広

島県議会議長の新田支部長が挨拶、

本部の古川好男副会長から、

関大が経済雑誌で全国大学ラン

キングで三位に評価されたこと

や、サッカーで全国制覇をした

報告を受け
た。

行事報告

では、毎月

第三金曜日

に同ホテル

にて開催し

て盛り上が

りをみせて

いる「三金

会」の現状や、ゴルフ同好会の

活動が紹介された。

今年役員改選期でもあり、

新任となる四人を含む新役員二

十一人が承認された。また今後

三十年は事務局として可能だと

いわれる若手・猶崎幹事の紹介

もあり、新役員、新事務局が整

った。

続く懇親会は、女性役員の山

下副支部長の挨拶、関西学院同

窓会からの祝辞の後、福岡千里

会の花田会長の元氣な乾杯の発

声で開宴。初参加者が十二人と

例年以上に多く、壇上で自己紹

介を行い、全員の歓迎を受けた。

豪華景品を狙ってのクイズやジ

ヤンケンゲームでも大いに盛り

上がった。またその場で関大百

二十周年記念事業の募金も集ま

った。

(会計 梅田茂也)

(ナオ・猶崎二〇八二―二九六

―五九〇〇)



広島支部総会

登録申込書

新規登録受付中

月額

1アカウント

200円です。

●詳しいお問い合わせは

関西大学生生活協同組合 総務部 Tel:06-6368-7527 E-mail:info@kandai.ne.jp

※プロバイダ(接続)サービスは含まれておりません。

関大校友だったらメールアドレスは
@Kandai だよネ!!

登録例



□□□□ @kandai.ne.jp

→お好きなアカウント名をご指定
ください。(半角英数字30文字)

「@kandai.ne.jp」のメールアドレスを利用できます。

女性4人含む11人の増
場所変え北九州支部が総会



北九州支部総会

七月二十三日、小倉ステーションホテルで北九州支部（坂口勝利 支部長）総会が開催され、本部の

会長、福岡千里会の花田正利会長、西村廣人事業部長らを迎えて、総勢四十一人の和やかな雰囲気での総会となった。

役員改選では現役員の全員留任と、四人の新幹事を加えた新体制で来期に臨む事が了承され、他議案も全て承認された。

成岡昭二校友会事務局次長の乾杯で懇親会へと移り、あちこちで談笑の輪が広がった。初参加者の自己紹介、恒例のビンゴゲームを楽しんだ後、永露氏のリードで逍遙歌を熱唱、大石氏の万歳三唱で閉会した。

今回は総会参加者をいかに増やすか幹事会で何度も検討した。その結果、会場を八幡から交通アクセスの良い小倉ステーションホテルへ移し、女性と平成十年以降の卒業生は会費を半額に設定した。おかげで昨年はゼロ

であった女性参加者を四人に、全体で出席者を十一人増やすことが出来た。

今回は更に出席者を増やし、校友会の良さ、楽しさを伝えていけるよう努力していきたいと思う。

（今井敏博）
（今井敏博）〇九三―六五一―八一一五

第一回大会は塩見氏が優勝
岡山支部でボーリング大会



岡山支部ボーリング大会

岡山支部（岸本盾一支部長）では、十一月十九日に支部事業の一環として、第一回の支部ボーリング大会を岡山市内「両備ボウル」で開催。宣伝不足で参加者が予想を下回ったが、十二人により熱戦が繰りひろげられ、塩見章校友（45年卒）が第一回大会を制した。

上位入賞者は、次の通り。
準優勝Ⅱ水口康英（46卒）、三位Ⅱ山本雄一（55卒）、四位Ⅱ大橋丈男（58卒）、五位Ⅱ寺尾通宏（56卒）

今回は、三月頃を予定しています。大勢の参加を待っています。詳細は事務局まで。
（担当幹事 野上明男）〇九〇―三二七〇―七四二三

「太鼓軍団」も繰り出し応援
滋賀支部がびわ湖大学駅伝で



滋賀支部が駅伝で母校を応援

琵琶湖の西岸、「白砂青松」の美しい景色を左に見て、北のマキノから下って琵琶湖大橋を渡り、大津までのコース。

この大会に関大も出場するという事で、校友会滋賀支部（今井清支部長）も皆で、応援しようとして決定。会員約二百五十人に呼びかけたところ、大勢駆けつけてくれた。順位は六位ということだったが、写真のとおり、馬場正則氏（昭42商）のはからいで、「太鼓軍団」も出場し、大いに盛り上がった。

最後は、川口浩元応援団長（昭

32法）のもとに「カイザー関大」を大合唱し、大いに氣勢を上げた一日だった。（筈井清充）
（筈井清充）〇七七―五五二―三三二九

びわ湖男女駅伝も
支部長以下揃って応援

十一月二十日、第五回びわ湖男女駅伝大会が開催され、出場した関大陸上競技部を滋賀支部では今井支部長以下十数人が応援した。この大会は大津市びわ湖ホールから木之本町伊香体育館まで、百キロ余を十二区間で走るもので、市民駅伝としては日本でも最長級とのこと。

当日は、快晴気温十度微風と絶好のマラソン日和のなか、第九中継所のトヨタびわ湖荘前で応援のため待機した。通過予定時刻になり固唾を飲んで待っていると一位早稲田、二位立命館、まだかというところ、まだかというところで、規定により繰り上げスタートとなり、たすき渡しのシーンカメラに収めることは出来な



びわこ男女駅伝の応援

タヒボ NFD® は、ほぼロコミだけで 70万人の方々に愛飲されてきました。

●ティーバッグ(5g×30包) ————— 21,000円(税込み)
●エッセンス【顆粒タイプ】(2g×30包) — 26,250円(税込み)
●ナフディン【錠剤タイプ】(455mg×120錠) — 26,250円(税込み)

NFD タヒボNFDは世界中で認められた天然樹木茶。
含有成分NFD(ナフトフランジオン)日本・米国・台湾で特許取得

●日本物質特許 第2669762号／●米国物質特許 第5663197号／●台湾特許 第092054号

▼無料サンプル&体験談を差上げます、お気軽にお電話下さい。

0120-83-0075

販売店 **タヒボアイ**
代表 橋田 元子(旧姓:松尾)
商98年卒

TBC TABUCHI

大切な水、安全に確実に。
私たちは給水システムのスペシャリストです。

株式会社 タブチ
ホームページアドレス <http://www.tabuchi.co.jp/>

本社・工場 〒547-0023 大阪市平野区瓜破南2丁目1番56号
TEL 06-6708-0150(代) FAX 06-6708-0210
札幌・仙台・北関東・東関東・さいたま・東京・静岡・名古屋・大阪・広島・福岡・南九州・沖縄

〈各地支部だより〉



宝塚支部総会

かった。しかし全員が元気に各
区間を完走し、選手の皆さんに
も晩秋の湖畔の風光を堪能して
いただけたのではないかと話し合
った。

来年は上位入賞できるよう、
更に多くの校友の応援をお願い
します。(昭47工卒 溝口安孝)

校友の落語家・桂三金さん出番 参加者大幅増にうれしい悲鳴

宝塚支部(高橋一夫支部長)
は、十月八日に十七年度総会を
ホテル若水で開催。本部の古川
好男副会長、関西学院大学同窓
会の三浦忠宝塚支部長、近隣支
部の来賓を含め八十人が出席し、
旧交を温めた。

とりわけ本年は、新規事業の
実施や総会開催時間の昼間への
変更、支部会報の充実と送付範
囲の拡大もあってか、近年の参
加者減少傾向に歯止めがかかり、
若年層・女性・新規の参加が大
幅に増加し、会場の段取りで、

うれしい悲鳴をあげた。

総会後の出し物は、「落語」
とし、校友の落語家、桂三金さ
ん(平4社)の巧みな話術に引
きずりこまれ、大声で笑い、一
気に和やかになった。

懇親会では、校友紹介コーナ
ーで家族会員(父・娘)や新卒
会員、女性会員、年配会員等の
多数がマイクを握り、大いに語
り、会員の絆を深めることがで
きた。

総会終了後、希望者は八階の
宝塚温泉でゆったりとしたひと
ときを過ごし、日頃の疲れを癒
した。(副支部長 兼丸秀樹)
(塚本寿一)〇七九七―八五―
一四九一

新卒女性会員が初参加 恒例の郷土史講演も

神崎支部(山下武彦支部長)
の総会が、十月三十日に神崎郡
市川町のリフレッシュパーク市
川で二十四人の校友と、三年連
続出席して頂いている寺内副会
長、畑事務局課長、姫路支部か
ら中塚副支部長を迎えて開催さ
れた。

今年、十七年卒の女性が初
参加。初々しさと珍しさで我も
われもと接待に忙しく、また集
合写真では、最高齢の先輩が五
十三歳の年齢差をもとせず、



神崎支部総会

横に座るの
だと割り込
まれた。

総会では、
寺内副会長
から週刊誌
に掲載され
た「強い関
西大学」の
説明があり、
山下支部長
の提案で、「来年に姫路市と合
併する香寺町の校友にも案内を
する」、「神崎郡在住の学生校
友を会費無料で支部の校友とし
て扱う」などが決まった。また、
役員改選では全員が再任された。
恒例の郷土史講演では、市川
町制五十周年を記念して発行さ
れた「やさしい市川町の歴史」
編集室長の手塚武男先生が、私
達の住む神崎郡の江戸時代の領
主(幕府領、福本藩、旗本屋形、
姫路藩)の歴史や、当時の離縁
状(三行半)の見本を示して説
明、あまり表に出てこない話を
して頂いた。

この「やさしい市川町の歴史」
の執筆者十二名の内四名が神崎
支部の校友であったことは「歴
史を重んじる関西大学」として
特筆すべきことだろう。
(山下武彦)〇七九〇―二六―
一六八〇

会員同士のカップル誕生

芦屋支部総会で明らかに

十一月十三日、芦屋市内の
ホテル竹園で、芦屋支部(山
口良之助支部長)総会が開かれ、
来賓と会員の総勢七十人が集
った。

来賓の祝辞、事業報告など議
事も滞りなく終わり、最後にビ
ッグニュースが…。芦屋支部の
若い仲間で活動するKU50'sメ
ンバーで大阪府警察官の松濱
孝弘さん(平9法)と田寺一恵
さん(平12総情)が来春ゴール
インとの発表、会場にはどよめ
きがわき起こりました。来賓の
植田喜一校友会副会長から二人
に花束が贈呈されると会場はお
祝いムード一色に転じた。



芦屋支部総会

松濱さんは「結婚後も若い世
代で校友会活動に力を注ぎたい。
芦屋支部の活動にもこれまで以
上に参加したい」と力強く壇上
で挨拶。昨年度の総会後から交
際が始まり、密かにカップルが

誕生したことが明かされ、会場
からの暖かいお祝いの拍手は鳴
り止まなかった。

引き続き懇親会は、最高齢九
十歳の片岡正治先輩(昭10二商)
と門田雄県会議員(昭48経)の
乾杯の音頭でスタート。和太鼓、
応援団演奏がお祝い気分を盛り
立て、出席してくれた現役生の
自己紹介もあり、歓談が進む中、
KU50'sが中心となって運営す
るビンゴゲームのコナーへ。

支部役員や校友有志が持ち寄っ
た景品を選ぶのも楽しく、和や
かなうちに終了した

年々、現役生の参加も増え若
いメンバーも定着してきて、世
代間の距離を越えて交流が進み、
カップルまで誕生する益々元気
な芦屋支部の総会であった。

(昭60法・坂本匡弘)

(山口良之助)〇七九七―三三―
一八〇五

新支部長には加藤拓氏

伊丹支部総会で役員改選など

伊丹支部(武田文蔵支部長)で
は、七月二十二日に伊丹シテイ
ホテルで、校友会本部、近隣支
部から多数のご来賓ご臨席のも
と、校友四十三人が出席して十
七年度総会を開いた。

総会では任期満了に伴う役員
改選を行い、長年支部長をつと



伊丹支部総会

めた武田丈蔵兵庫県議会議員が辞任、新支部長に株式会社ヒラクの加藤拓社長を選んだ。次いで校友の白崎千末さんが謡曲「玄象」を披露、しばし謡曲の世界にひたり、その余韻のなかで懇親会に入った。近況報告、情報交換など和やかな雰囲気の中で進み、最後に「逍遙歌」を合唱して閉会となった。

(ヒラク・加藤拓)〇七二一七八五―五五〇七)

地酒やビールを振舞うイベント

伊丹支部が「伊丹郷町まつり」で伊丹市の猪名野神社では、十月は秋の例大祭として「ふとん太鼓」「みこし」が繰り出され、まちの中が大変賑やかになる。伊丹支部(加藤拓支部長)では、このお祭りを盛り上げようと「関大OBきたれ」のテントを設営して参画し、伊丹のお酒とビールをふるまうイベントを実施している。

十月八、九日に開催され、町

中は二万五千人の人出となり、大いに盛り上がった。事前にハガキで伊丹支部OB会員に通知していたので、多くの方に来訪していただき、和気あいあいと交流を深めた。

猪名野神社は伊丹市の中心地、伊丹郷町にある伊丹市民の氏子神社で、お祭りは古来より続いている伝統のあるもの。これからも伝統を継承しながら「伊丹郷町まつり」として実施されてゆく。



伊丹支部のイベント

魚から会長就任お祝い 川西支部釣り同好会で

川西支部(水口博喜支部長)の第六回釣り大会が、十一月五日絶好の秋日和のもと、平磯海釣り公園において開催された。参加者は八人で「魚種問わず、長寸大」を競い合った。

七時三十分競技スタート、思い思いの仕掛け、餌でポイントを狙い竿を出した。潮目の良くなり出した九時頃よりベラ、メバル、小鯛、ハゼ等が釣れ出し



川西支部第6回釣り大会

様子。競技終了時間の午後一時三十分に納竿。

結果は実力ナンバー・ワンといわれながらも、今回まで優勝できなかった新会長の滝岡さん(39英)が、岸本さん(39法)を僅か五ミリの差ながら上回り優勝。公園内のレストランで表彰式を行い、前回優勝の中西さん(44法)から滝岡さんへと優勝カップが渡された。発足第一

回大会の優勝も初代会長の小谷さん(31文)と言う事もあって、「会長就任の魚からのお祝」との声もあがり、滝岡さんも苦笑い。和気あいあいの歓談のうちに散会した。次回は十八年五月開催予定。

(釣同好会副会長 山内眞一郎)
(猪名川住建・中西清之)〇七二一七五七―四三九二

有村京子市会議員が講演

生駒支部総会で力強い発言

生駒支部(杉岡昌彦支部長)

で、参加者いずれもまずずまずの釣果。初参加の久保さん(35英)もベラ数匹を釣り上げて

では、十一月十三日、地元のレストランで総会を開催した。一軸校友会副会長、文学部の狭間香代子教授、近隣支部からは東大阪の鎌田支部長と八尾の横山支部長らを来賓に迎えた。

一軸副会長から、大学の現状と将来につき詳細に説明があり、中でも就職に強い関大として着々と対処されている姿と、サッカーの全国制覇の報告は印象的であった。近隣支部長からは暖かい励ましの言葉をいただいた。

今回は来年の母校百二十周年記念に際し、本部の畑事務局課長に当支部松井顧問から二十万円が寄贈された。

二部の懇親会では、会員で生駒市議会議員の有村京子校友による「ずっと住み続けたい生駒市へ、未来ビジョン」と題した講演があった。

その中で共生社会、特に地球にやさしい環境改善を目指した行動を続けるとの力強い発言に、参加校

友から割れ



生駒支部総会

制御盤配電盤製作・計装、電気工事



ISO 9001:2000取得 cert No:ci/1275

共栄電器工業株式会社

代表取締役 柳 楽 信 義

本 社 〒660-0815
尼崎市杭瀬北新町1丁目16番1号
電話 大阪(6481)8807番(代) FAX(6482)7172
東京営業所 〒177-0033
東京都練馬区高野台2丁目6番16号
電話 東京(3904)1521番 FAX(3904)3430

関西大学・教育後援会・千寿会・一高・一中・幼稚園ご下命店

学・校章型署預(上用)謹製

和 洋 御 菓 子 司

株式会社 **昌 月 堂**

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3丁目13番28号
電話(06)6641-1666(代) (06)6641-6565(代)
FAX(06)6647-6478

取締役会長 山 本 俊 雄(千寿会会員)
代表取締役 山 本 雅 己(S53学1法卒)

厚生大臣賞受賞
日本食品衛生協会会長賞



〈各地支部だより〉



京都支部グルメの会

京都支部グルメの会 二つのご馳走

秋の気配が一段と濃くなる十月下旬の二十二日。京都では二つの祭りが挙行される。一つは優雅で且つ雅やか、いかにも京都らしい「時代祭」。そしてもう一つは、闇の中で火の乱舞が見るものを興奮させずにおかない

京都三大奇祭の一つ、「鞍馬の火祭り」。

そんな祭を翌日に控え、何とはなしに心が浮き立つような二十一日、初めて京都支部のグルメの会に参加させていただいた。宴の場所は、大先輩今枝校友のお店「チャニコ横綱」。廣田君美先生をはじめ二十九人の校友が集まり、もう少し慎ましやかなものかと思っていた私は、盛会ぶりに驚いた。

ご馳走はグルメの会の名に違わず、海の幸からは新鮮この上ない刺身。更にこの日のメインは「松茸と地鶏のすき焼き」。松茸の香りと味はいままでもなく、またその地鶏のおいしいこと。半世紀以上生きてきたがこの日の料理は真に最高であった。

そしてもう一つのご馳走は、おいしい料理旨い酒を友に、滋味豊かな先輩校友との歓談や忘れていた若い日を思い出させてくれる先輩校友との談笑である。初めてお目に掛かった方でも、ただ関西大学の「校友」であるという点だけで、胸襟を開き旧知の友人の様に語り合える。このご馳走もまた何物にも代え難いものであった。

今まで仕事の忙しさ故にこのような機会にあまり参加出来ずに来たが、なんと惜しいことを



京都支部歴史街道を歩く会

創建千二百年で観世音菩薩を拝観 京都支部で長楽寺を訪ねる

十一月六日、雨に煙る長楽寺は、京都支部の十七名をやさしく迎えてくれた。ひっそりした境内にはわれわれしかおらず、案内をしていただいたおっさん（住職）の声だけが本堂内を響き渡る。いつもは開帳されないが今年は創建千二百年ということで、本尊の伝教大師作、観世音菩薩を拝観させていただいた。

してきたのかと思う。人と人の繋がりや暖かさ、有り難さを本当に教えていただいた。

お世話いただきました世話役の方々、このようなすばらしい人の和に導いていただき本当に有難うございました。

（53工建築・内藤 慎治）
（いぐち・井口俊博）〇七五―三五―二二二



京都支部洛中ブロック会

例年の「チャニコ横綱」で懇親会
京都支部洛中ブロック会

十一月二十二日、チャニコ横綱で京都支部洛中ブロック懇親会が十七名出席のもと開催された。

本堂横に鐘楼があり、一突き。金属音の澄み渡った音が長く続く。続いて重文指定の一遍上人の像やそれにまつわる話などを聴き、建礼門院の墨に塗りつぶされたのを復元された建礼門院の御影の軸や、それを基にして作られた木造の御尊像、どれもすばらしいものを拝見させていただいた。

説明一時間余の後、場所をいもぼう平野屋へ移し昼食懇親会。乾杯の後、支部長の挨拶。話が弾むこと一時間半、未練を残し閉会。玄関で記念写真、次回は楽しみにして解散。（井口俊博）

ビルメンテナンス業界初のISO-9001, ISO-14001, OHSAS-18001 三規格認証取得企業として、「作業品質&マナー」・「環境」・「安全」の向上を通じ、オーナー様・ユーザー様からの信頼に応えます。

株式会社 大阪ビルサービス

〒540-0012 大阪市中央区谷町二丁目4-5 Tel 06(6941)3306 E-Mail info@obsf.co.jp



ISO-9001



ISO-14001



OHSAS-18001



私は仕事及び祇園祭の關係上、毎年七月に行なわれる支部総会にはなかなか出席することが出来ないため、このブロック懇親会には数年前より引き続き出席させていただいている。

牧村新支部長挨拶の後、今枝校友の乾杯の音頭で開演。会場のオーナーである今枝先輩のご好意の料理に舌鼓を打ち、お酒も入ったあと出席者全員が自己紹介を行ない、若い校友から「将来は支部の役員から、最終的には支部長を目指して頑張りたい」との発言があり、一同頼もしいと大喝采だった。

支部や関大の将来についての話で楽しく盛会の中、お開きの時間を迎えて記念写真のあと逍遙歌を合唱し、またの出会いを楽しみに閉会となった。

(48経 澤田隆保)

役員全員の留任決める

和歌山県・有田支部

有田支部

(上山晃支部長)では十一月十九日、宮原の橘家で本部の協力を得て、懇親会を開いた。



有田支部懇親会

上山支部長の挨拶の後、上山氏の「瑞宝小綬章・結婚五十年・喜寿」を、拍手・歓声で祝福した。懇親では、高齢八十六歳を筆頭に若齢三十歳を交え和氣藹藹、時の経つのも忘れ校友懇ムードが高まった。

この会で支部長、副支部長二人、幹事八人、亀井貞祐顧問の役員の留任が決まった。初め「学歌」、終わり「逍遙歌」を熱唱し、次回健康再会を誓い合つて会を閉じた。(池崎敏治)

老若男女総勢百人が参集 箕面支部総会で話が弾む

箕面支部(高田明支部長)は、十月二十九日に箕面観光ホテルで総会を開催した。

校友会本部、近隣支部の代表始め多数の来賓に錦上花を添えていただき、総勢百人の大総会となったが、箕面支部総会の特徴は、何と言つても女性や若者の参加が多いことだ。

第一部は、凡そ一時間かけて厳粛に進行したが、第二部の懇親会は、隣室に場所を変えて応援団の演舞や吹奏楽、大福引き大会等、楽しい企画を満載したもので、終始、老若男女の楽しい会話が弾んでいた。世話役の一人として、大変嬉しく思っている。しかし、私自



箕面支部総会

身は、心臓の芯まで響く、あの応援団の演舞、そしてその指揮のもとに大声を張り上げて皆で歌う学歌斉唱、これがたまらなく好きだ。

初参加の方達も大いに感動されたようで、来年の再会を約して幕を閉じた。

(広報担当 太田克己)

(日産チェリー箕面販売内)〇七二七―二二―五五八(一)

くろんど池畔に25人集う 四條畷支部が総会開く

四條畷支部(松岡均支部長)の総会が、十一月二十日に茶せんの里と府民の森に囲まれたくろんど池畔にたずむ「くろんど荘」において開催された。

来賓として本部より一軸副会長、成岡事務局次長を始め、近隣各支部役員のご臨席を賜り、総勢二十五人が出席した。

第一部は学歌斉唱に始まり、松岡支部長、来賓の挨拶、その後議案審議に移り諸議案を満場一致で承認、閉会した。

第二部懇



四條畷支部総会

親会は、府会議員の橋本相談役の乾杯の音頭で会食に入り、歓談の後、出席者全員が肩を組み輪になって逍遙歌を合唱し、最後に山添校友による万歳三唱をもって閉会した。

(三木 宏)

(松岡均)〇七二八七八―四四六八

大仏さんは大屋根の下 茨木支部バスツアーは傘の下

茨木支部(北川均支部長)の名物行事「日帰りバスツアー」は、十月二十九日に「日本のまほろば」を訪ねて、古都奈良にしばし遊んだ。

JR茨木駅前から老若男女、未来の関大生を含め、三十四人を乗せたバスは、あいにくの秋雨をついて東南へ進路をとる。

結婚の「お相手選び」は「相談室選び」から...

本音で向き合える温かい相談室

ご連絡お待ちしております
<http://www.koodivision.co.jp/arch/>
tel 06-6966-5487

Bridal Arch アーチ結婚相談室 大阪市中央区谷町1-5-7 ストックビル天満橋403 (株)クーディビジョン内 天満橋駅0分

血糖299が2カ月で94に!ヘモグロビンA1Cも11.5が6.9に!

糖尿病に燕子掌

「お薬、食事、運動など今まで何を試しても下がらなかったA1C値...今回、やっと下げるモノが見つかりました!」と、多くの方にお喜び戴いている特許新成分です。

▼この漢方・燕子掌の詳しい資料・改善データを無料でお送りいたします。

☎0120(090)358

ヘルスケア研究所

資料無料送付

えん 燕子 しょう 掌

180粒 18,900円(税込)
特許番号 第2535674号

〈各地支部だより〉

家族への土産とつさり

平野支部名物のオークション

平野支部（田中義信支部長）

三三七三三三

（秋田工務店内〓〇七二六―二

（幹事 榎野敏男）

な？夢を馳せ帰路についた。

早くも来年のツアーはどこか

きたかった・・・」車中談。

蘇我馬子を偲ぶ。「関大ゆかり

では石舞台古墳に潜ったりして、

わい、明日香村へ。飛鳥資料館

を割愛。

奈良パークホテルの大広間で、

傘の下とあつて、春日神社見学

と、大仏殿へ。

大仏さんは日本一の木造建築

を雨よけとされるが、関大勢は

破顔満笑の自己紹介に沸いたあ

と、大仏殿へ。



茨木支部日帰りバスツアー

総会が、本部・各種団体・近隣支部から多数の役員を来賓に迎え、十一月十九日に天王寺・東映ホテルで五十人が参加して開催された。

第一部は総会。五議案が滞り

無く了承された。第二部は講演

会。講師は支部の福井忠成副支

部長、演題は「不況下を生き抜

くには」。カラーを出せ！全員

参加を、との趣旨は図らずも当

総会の成功を願う平野支部参加

者全員の心がそのまま表現され

たものであるように思えた。

第三部は懇親会。来賓の植田

喜一校友会副会長、小坂道一大

学理事より祝辞を賜り、百二十

周年寄付金贈呈が行われ、校友

会の大谷啓二事業部長による乾

杯のご発声で歓談のひとときと



平野支部総会

相成った。

続いては今や平野支部名物と

なったオークション。舞台袖に

は今年も阪神タイガース応援歌

入りの目覚まし時計からブラン

ドものバッグ、中央市場より届

いたばかりの新鮮なフルーツな

どが山と積まれていたが、熱気

あふれるかけ声と共に次々と落

札され、両手に持ちきれないほ

どの家族への土産となった。

万歳三唱に続いて、クライマ

ックスは大江正則参与の演舞に

よる逍遙歌の合唱。先輩校友・

若き校友がひとときの絆を確か

めるかのように肩を組み、また

改めてその歌詞の一言一句をか

みしめるように誦し、その目は

青年のように輝いていた。

（長野隆哉）

（田中義信法律事務所〓〇六一

六三一六―〇三四八）

90歳の小林顧問が乾杯

鶴見支部総会でマジック楽しむ

鶴見支部（徳野豊支部長）は、

十月一日に京橋の大北京で総会

を開催した。来賓として本部か

ら植田副会長、近隣六支部の役

員はじめ、地元の長田府会議員、

杉本市議員と母校出身で新任

の西村和英鶴見区長の出席を頂

いた。

第一部総会は、山本生野支部

長のリード

で学歌を斉

唱、徳野支

部長挨拶の

後、植田副

会長から大

学の現況に

ついて説明

があった。

議事の十七

年度会計報

告と事業報告はそれぞれ承認さ

れた。

第二部懇親会では、最長老の

小林顧問が九十歳とも思えぬ元

気な声で乾杯、懇親会が始まっ

た。今年も中央東支部の斉城副

支部長のマジックが披露され、

種明かしもあつて大いに座をわ

かして頂き、当支部紅一点の友

成さんから歌手「あかり純子」

としてCDデビューの歌を披露

して頂いた。

（徳野豊〓〇六一六九一二―

九三五七）

過去最多の合格者を祝う

関大法曹会が総会も兼ねて

関大法曹会（小寺一矢幹事長）

では、十一月二十二日に大阪市

北区のホテルモントレ・グラス

ミアハウスで、定時総会を兼ね

て大学の法学部と合同で十七年

度司法試験合格祝賀会を開催し



鶴見支部総会

Alfa 147 **GTA**

新車やビンテージカーの在庫がご覧になれます
www.jiron-auto.co.jp
SINCE 1945

CITROËN C2

FIAT AUTO JAPAN
正規代理店

CITROËN JAPAN
正規代理店

BRABUS STARCRAFTS
三井物産(株)
代理店

CATERHAM SUPER7
三井物産(株)
代理店

モーターオートライフセ
(株) 紀和商会
代理店

MGローバー日本
正規代理店

ロータスカーズ
正規代理店

ジロン自動車株式会社

TEL06-6644-0010 (代) FAX06-6644-0011

■〒556-0001 大阪市浪速区下寺3丁目8-5 ■日曜・祝日も営業致しております。■営業時間日・祝10:00～19:00平日9:00～19:00 ■年中無休

Fiat Punto HGT

ELISE

た。今年の司法試験は三万九千四百二十八人が受験し、千四百六十四人が合格。合格率三・七%の狭き門であったが、関大は女性三人や法科大学院生を含む過去最多の二十四人が合格し、祝賀会は百二十人近くが集う華や



司法試験合格者祝賀会

かなものとなった。

祝賀会に先立つ総会では、長年にわたりサラ金禍や悪徳商法などと戦ってこられた木村達也会員から「消費者被害救済の歩み」と題して詳しく講演いただき、河田第一学長や十月に弁護士になったばかりの新入会員、司法修習生、合格者ら若手校友も真剣に聞き入った。

大沼邦博法学部長の挨拶で祝賀会に入り、来賓の河田学長、森本靖一郎理事長、上原洋允校友会長、小寺幹事長の祝辞の後、山中敬一法科大学院研究科長による乾杯で開宴した。他大学出

身ながら本学法科大学院生の高砂健太郎君ら出席した二十二人の合格者へ河田学長、上原会長から記念品が贈呈された。

学部ゼミの教え子が二人合格した島田禮介法科大学院教授や、今年から司法試験委員に就任された葛原力三元司法研会長、先輩法曹でもある元大阪家裁所長の栗原宏武法科大学院教授、前川清成参議院議員らからの激励のスピーチがあった。合格者の抱負などを聞くうちに瞬く間にお開きの時間となった。

技術振興会、女子秀麗会など友好団体から多数の来賓の臨席を賜り、総勢六十七人の参加者で盛大な総会となった。

学歌斉唱、黙祷の後、塩田貴美代会長は「六月開催の新入会員歓迎会に参加した十六年度合格者十人中五人が本総会に参加してくれている。五年後の五十年には百人以上の会員を動員したい」と抱負を述べた。

来賓を代表して校友会の中村副会長、女子秀麗会の大濱会長の祝辞の後、議案審議が行われた。特に満場一致をもって決議された「会則改正」議案は、司法書士関大会のさらなる発展に

寄与するものになると思われる。終了後、関西大学創立百二十周年記念事業への寄付金が塩田会長より中村副会長に贈呈された。

また、上野副会長が法務大臣表彰を受けられたことをお祝いして花束の贈呈が行われた。科学技術振興会の寺内会長の乾杯で懇親会に移り、来賓の方々の祝辞を頂き、



司法書士関大会総会

50周年には百人動員を！ 司法書士関大会が総会開催

十一月二日、司法書士関大会（塩田貴美代会長）の総会が大阪キャッスルホテルで開催された。本部のほか会計人会、科学

会と催し

▽岡山支部新年ゴルフ会 1月7日（土）午前9時 岡山金陵カントリークラブ
▽岡山支部新年会 1月7日（土）午後6時 岡山国際交流センター・レセプションホール
▽住吉支部総会 1月9日（祝）午前11時 住吉大社・吉祥殿
▽茨木支部新春懇親会 1月12日（木）午後7時 割烹・片桐
▽校友会新年古礼会 1月14日（土）午後6時半 新阪急ホテル・紫の間
▽滋賀支部総会 1月15日（日）午前11時 草津・ポストンプラザ
▽河内8支部合同新年会 1月21日（土）午後6時半 たかつガーデン
▽社会学部同窓会新年会 1月21日（土）午後1時 地下鉄西中島南方・新大阪ホテル

▽神戸支部新年会 1月26日（木）午後6時半 神戸東急イン
▽校友会臨時時代議員会 1月28日（土）午後1時半 千里山キヤンパス・百周年記念会館
▽東大阪市役所千歳会総会 1月28日（土）午後1時 ホテル日航大阪
▽経済人クラブ第一七一回例会 2月20日（月）午後6時 新阪急ホテル
▽山口県支部総会 2月25日（土）午後6時半 新山口駅前・山口グランドホテル
▽体育OB会結成50周年記念総会 2月26日（日）午後5時半 リーガロイヤルホテル
▽政治学会総会 3月4日（土）午後5時 エルおおさか
▽南勢支部総会 3月11日（土）午前11時 伊勢シティホテル

季節料理

霧島

（元大関霧島の店）

各種宴会予約承ります3〜35名様迄

各コース用意しておりますので御予算に応じて御相談賜ります
（活トラフグてつさ、てつちり）前日予約

営業時間 平日 PM5:30〜AM2:30

祭日 PM5:00〜PM11:00

定休日 日曜日（日月連休時、日曜営業月曜日）

大阪市中央区東心斎橋2-8-6 LUXEビル4F

（ミナミ芝屋町筋）

TEL・FAX06-6213-2312

倉橋雅夫（昭和40年経済卒業）

冬の山陰／香住港 味覚の王者・松葉ガニ

本場のかに料理

11月初旬〜3月末迄（予約受付中）

ぜひ一度ご賞味下さい。ウィークデーのご利用は特別サービスいたします。

◆豊富な海の幸 荒磯料理 ◆高級和牛のふるさと但馬牛料理

その他ご予算に応じて料理致します。

香住温泉内湯

香住生まれのOBが経営しております

海辺の宿 はまかせ荘

ご予約・お問い合わせはお気軽にどうぞ

TEL 0796-36-0773 FAX 0796-36-1898 <http://www.hamakazeso.jp>

兵庫県城崎郡香住町下浜（香住駅から車で4分）

大修理を終えたばかり、まばゆい金箔の国宝・阿弥陀如来像も拝観できた。

昼食は宇治川べりに佇む名旅館「花やしき・浮舟園」。教員代表で参加された林省之介・前衆議院議員の音頭で乾杯。川を挟んだ朝日山のもみじを観ながら京懐石を味わった。

昼からは伏見に移動して月桂冠大倉記念館。白壁土蔵の酒蔵は寒仕込みの香りが漂う。大吟醸の試飲に下戸さえも酔った。同窓の田中章博兵庫県議会議員から祝電が届く。

さらに伏見城下、寺田屋、三十石船乗船、次から次へと参加者をあきさせず、紅葉を借景に千年の歴史を一日で巡った見学会。娘や知人と参加した校友もいた。皆、京の秋を堪能した。

(岡田光司)



関関同立運動部OB懇親会

森本理事長の講演に一同感激 関関同立運動部OB懇親会

十七年度
の四私人
関
関同立)懇
親会が、十
一月八日に
新阪急ホテ
ルで体育O
B会(小坂
道一会長)

をホスト校として開催された。

四私大の運動部OBがお互いの親睦を図ると共に、現役学生の指導育成と競技力向上の為の情報交換が主たる目的。来賓として大学より森本靖一郎理事長、池内啓三常務理事、小幡斉副学長以下八人のご臨席を賜った。

関西学院K G A Aから岩崎元彦副学長以下十四人、同志社スポーツユニオンから佐野修弘学長以下十人、立命館スポーツフェローから福岡宗博学長以下九人、ホスト校の当会から小坂道一学長以下五十四人が出席した。

会は、小坂会長、小幡副学長の挨拶の後、特別講演として森本理事長が「これからの大学スポーツについて」講演、関大スポーツのバックアップを力強く語られ、一同大いに感激した。

次に各大学の現状報告があり、関大は今年度の各部の成績一覧を出席者全員に渡し、小坂会長がSF入試の成果がようやく出てきた現状を報告した。

続いて池内常務理事の乾杯のご発声で懇親会が始まり、会食をしながら大いに友好を深めた。各大学の校歌が次々に披露され、最後に関西大学の学歌と各大学に対するエールを米田芳司理事のもとで行い、来年度のホスト校、立命館スポーツフェロー芝

田徳造副会長の挨拶で幕を閉じた。

(北川俊治)

(北川俊治)〇七二二〇一一一六七八)

総額百万円超のビンゴ大会 第62回長柄会総会・懇親会



応援団OB長柄会総会

応援団OB長柄会(大谷啓二会長)総会が十月十五日、新阪急ホテルで開催された。

冒頭、物故者へ黙祷を捧げた後、大谷会長を議長に議案審議が行われ、真剣な意見交換を経て、全てが満場一致で原案どおり承認された。特に役員改選では、大谷会長以下現役員の再選が決議された意義は大きい。多くの事を抱えるこの時期を、

大谷会長の強いリーダーシップのもと、一致団結して取り組んで行こうという長柄会会員の決意の現れであると思われる。

会場を移しての懇親会には、学校から森本靖一郎理事長、河田悌一学長、黒葛裕之学生部長、

山本英一二部応援団顧問教授、校友会から上原洋充会長など、また関係団体から多くの来賓のご列席を賜り、総勢百二十余人余が参加し、二部応援団第六十二代小中栄二郎団長のリードで学歌を斉唱してスタートした。

森本理事長は、「東洋経済」で関西大学が大学ランキング総合第三位に入った事を紹介され、「強い関西大学」への熱い思いを皆が共有した。その後、河田学長、上原校友会会長の祝辞を賜り、和やかな懇親の場に移行した。

今回の懇親会では、大画面液晶テレビをはじめとして、総額百万円(?)超の豪華賞品を用意しての大ビンゴ大会が企画された。参加者は、百二十周年記念事業への寄付を兼ねたビンゴカードを複数枚購入、番号の発表に一喜一憂した。

なお、ビンゴカードの売上金十万円を創立百二十周年記念事業への寄付金として贈呈した。

(広報部長 奥田照夫)

(大江正則)〇六〇六七九二二二三四)

タイガースのマル秘情報に チェリークラブ総会盛り上がる

チェリークラブ(竹内知行部長)は、十七年度総会を十一月

真空熱処理・イオン窒化処理 およびワイヤー放電加工



八田工業株式会社

取締役社長 隅谷 哲三 (昭39学工金卒)

本社 〒599-8265 堺市八田西町2丁18番40号
TEL (072) 277-7227(代) FAX (072) 277-8960

ap

人と空間
都市と地球

YKK AP株式会社

<http://www.ykkap.co.jp/se>

〈各地支部だより〉

幹事長からはゴルフ部会、歩こう会、マージャン部会の活動報告があり、懇親会では昭37卒の唐渡吉則（毎日放送ミスタートラ）会員が、「タイガースのセ・リーグ優勝と日本シリーズ裏表」の誰かが聞きたいマル秘情報を披露、大変盛り上がり「来年の阪神タイガースは？」と話題も尽きず時間一杯まで談笑がつづいた。



関大30期生同期会

同会は昭和十九年九月、繰り上げによる専門部一部商科の卒業生で、五十二年に発足し、卒業満五十周年の平成六年には、「記念誌」を発刊した。その後毎年総会を開いて来たものの卒業六十周年に当る昨年は開く

二十九日に大阪マルビルの大阪第一ホテルで、会員四十七人出席して開催した。

校友会からは古川副会長、植田副会長のご出席を得、大学の近況を色々伺い会員一同深く聞き入った。また、会員の中野寛成前衆議院副議長、前川清成参議院議員にも参加いただいた。

風岡茂雄代表幹事は、「関大入学以来六十五年、卒業六十年の記念の会合。我々高齢者は互いに健康に留意、体調不良の時は医師の診断を速やかに受ける事の大切さ」を力説し挨拶。続いて大原隆一事務局幹事より会務報告。次に恩師諸先生、並びに同期生の物故者への黙祷を捧



チェリークラブ総会

**関大30期生卒業60年に集う
ハモニカ伴奏で「六甲おろし」熱唱**

関西甲種商業学校三千期生（昭和二十年卒業）同期会は、十月二十二日に木曽路・北新地店で開催、十七人が参集した。

初参加の会員からは「来年も必ず参加します」と力強い発言があり、新会員の募集も含め、会の発展を誓い、逍遙歌で締めくくった。

（西岡山清一郎）
（敷内正明）〇六―六二―一（一〇五〇）

卒業61年目の総会 昼間に開催の関大一九会

関大一九会（土橋修会長）は、

十一月十九日に全日空ホテル・雲海で総会を開催、九人が出席した。

同会は昭和十九年九月、繰り上げによる専門部一部商科の卒業生で、五十二年に発足し、卒業満五十周年の平成六年には、

「記念誌」を発刊した。その後毎年総会を開いて来たものの卒業六十周年に当る昨年は開く

中、戦後の過ぎし歳月を顧みての自己紹介、そして、余興に大原幹事のマジックなど披露あり、旧交を温め、時の過ぎるのを忘れる。

当夜は日本シリーズ第一戦、阪神タイガース必勝を期し、浜名巖幹事のリード、ハモニカの伴奏で「六甲おろし」を熱唱、続いて校歌「正大地」を斉唱、至福の一時を感謝、再会を約し散会した。

（木村昌三）

がた。木村幹事より大学百二十周年募金協力のお礼と、さらなる協力のお願があり、今回「かわらばん」は「大阪遊び唄」を配布後、以登田穂君の乾杯の音頭で懇親会に移る。

秋の夜長、同期六十五年の戦中、戦後の過ぎし歳月を顧みての自己紹介、そして、余興に大原幹事のマジックなど披露あり、旧交を温め、時の過ぎるのを忘れる。



関大一九会総会

事ができず、今年には二年ぶりに開催の運びとなった。校友はすでに八十路を越えており、一人でも多く出席していただけという時間を昼間に切り換えた。

総会は学歌斉唱で始まり、母校の元教授で元衆議院議員の林省之介氏からいただいた祝電を披露、次いで黙祷のあと懇親に入り、校友会本部から送られた数々の資料を手に、近く創立百二十周年を迎える母校の躍進ぶりを身近に感じ、改めて関西大学卒業生の誇りと喜びを新たに

した。また遠藤渉氏が持参された昭和十七年度入学当時の校友会名簿（報国団々員名簿）をつかしげに見入りつつ思い出話に花が咲き、ささやかながら意義深い総会となった。

これから元気でいる限り関大一九会を続けていくことを心に誓い、逍遙歌を合唱して散会した。

（土橋修）〇六―六九五四―〇六一八（中川三郎）

小幡副学長から母校の近況聞く
学部二六年会総会開催

学部二六年会（河合達朗会長）

の十七年度総会は十一月十九日、肥後橋の徐園に来賓を含め十五人が出席して開催された。



26年会総会

開会を東浦副会長が宣言し、続いて河合会長から一年振りの再会を祝する挨拶。

来賓の小幡副学長からの祝辞と続き、事業と決算の報告を承認して終了した。

第二部の記念講演は、小幡副学長を煩わし、「関西大学の近況について」と題して、創立百二十年を来年に控えて、大学を挙げて取り組んでいる諸事業を資料にまとめて、分かりやすく説明いただいた上に、専門分野の角度からビタミンの効用の解説を教えていただくなど、余得に預かった。

第三部の懇親会は、司会の野崎副幹事長が詩吟で学歌を吟じるのに、ピアノの楽器演奏というおまけをつけて演じる一幕があり、出だしから交歓ムードが演出され、各人の持ち芸が続出し余興を楽しんだ。

歓談尽きぬ中を、生駒から出席の松井君の発声で万歳を三唱して、散会した。（東浦栄一）

(河合達朗) 〇六―六七八一―
一七二七)

蘭田名誉教授が創立当時を講演
学部二十七年会総会

学部二十七年会(上林良一会長)では、十二月三日に肥後橋・徐園で十七年度総会を開催。
当日は週末にあたり、四日市・園部などの遠隔からも参加があり、総勢四十一人が出席して、定刻に開会した。



27年会総会

上林会長の挨拶の後、来賓を代表して河田学長と一軸校友会副会長からの祝辞を受けた。

総会議事では、事業と会計の報告を承認し、任期満了に伴う役員の変更が審議された結果、次期の主たる役員を次のとおり決定した。会長 上林良一、副会長 岩見寿子・中野英満・畑下辰典、会計 宮道伊佐美、会計監事 中辻稔

また幹事として二十一人を

めて二十七人が二年の任期を務めることになった。

恒例の記念講演では、蘭田香融名誉教授をお招きして、「関西大学創立のころ」と題して、明治十九年に京町堀・願宗寺で講義の始まった「関西法律学校」創建の歴史について考証いただいた。

特に創立者像をはじめ、当時発生した大阪事件を担当のため法曹の精鋭が大阪に集結し、充実したスタッフの構成に繋がった点など、豊富な資料をもとに時代的背景を解説いただき、時間を忘れて一同聞き入った。

懇親会では、卒寿を迎えて矍鑠たる恩師横田健一先生のお姿に接し、また全員が近況をスピーチして懇親の実を挙げた。

(畑下辰典)

(畑下公認会計士事務所内) 〇六―六七三―三八七二)

しばし熱い想いを共有
二八会17年同期会に72人

十一月七日、母校百周年記念会館で二八会(辻見重行代表幹事)の十七年同期会が開催された。参加七十二人、来賓として古川好男校友会副会長の来賓

を得、日根直人君の名司会で賑やかに開会した。辻見代表幹事の会務報告、恒例の写真撮影、物故者への黙祷は知人の誰彼を偲んで深甚なる祈りとなった。



二八会同期会

いを構築しよう。(西村寿美子)
(辻見重行) 〇六―六六六一―四三七五)

新会長に鈴木清子氏選出
二九千里会でアトラクション続出

十一月十一日、二九千里会(平川勝士会長)は十七年度総会を淀川区の天津閣で開催。本部から中村副会長、斉藤事務局長代理、総会の開催にご助力をいただいた藤本前校友会事務局次長、亡勝田栄氏夫人、水野富蔵氏夫人の参加もいただいて総勢六十人の和やかな会になった。

総会の第一部では会務報告とその承認はスムーズに終了。役員改選では新会長に鈴木清子、会計幹事に亥野彊、総務幹事に森知子の各氏が選任された。

第二部は学友播摩壮一郎氏が



二九千里会総会

内外国 特許・商標・出願全般
特許侵害事件

鯨島国際特許事務所

所長・弁理士 鯨島武信

大阪市西区北堀江一丁目七番三号 大花興産ビル2F・3F
(四ツ橋交差点西角・地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣)

電話大阪 06 (6531) 7 4 3 1 (代)
ファックス 06 (6531) 7 4 3 5

KIWA Japan CNC Machining Center
代表取締役 会長 紀和 隆

<http://www.kiwa-mc.co.jp>

株式会社 紀和マシナリー

〒518-0752 三重県名張市蔵持町原出522-51
TEL 0595(64)4758(代) FAX 0595(64)7529
関東 TEL 042(776)7027 : 大阪 TEL 06(6744)0321

〈各地支部だより〉

ら「母校関大を憂う」との講演をいただく。歴史と伝統に胡坐をかかず、全学挙げて一層の努力が必要との内容であった。

第三部の懇親会は、本間氏の音頭で乾杯、料理を賞味しながら、有志によるアトラクションを堪能した。西川信義氏のアカデオンの演奏、水野夫人と勝田夫人のコンビによる書道吟、乙咩淑子さんの華やかな新舞踊「花づくし」、平川前会長のおはこ「どじょう堀い」など続出した。

この日、本間氏のご協力を提供され、これを母校の百二十周年記念募金に拠出してはとの平川会長の提案があり、大方の賛同をいただいたので、後日これまでの拠出金と合わせ十二万四千八十円を母校に寄付した。

(森 知子)
(森 知子) 〇六―六三八―三五九一

定期開催・会員増強を誓う 体育OB三十八年卒同期会

「やあ〜久しぶり、元気そうやなあ〜」「お互い元気で会えて嬉しいわ」

こんな挨拶の中、二回目の昭和三十八年卒体育OB同期会を、十月十五日に梅田・多幸梅で開催した。準備、段取り等が不十

分な中、遠方の者も含め二十人が集まった。

お互い学生時代の面影は残っているものの、体型、頭部には月日の流れを感じざるを得なかった。



体育会38年卒OB会

女川氏（射撃部）の挨拶に続き、遠藤氏（体育会本部・ボクシング部）の乾杯で開会。ご馳走やお酒を口にしながら、個々の自己紹介と卒業後の人生や近況報告をしていただき、発表を聞いていると、それぞれが違った分野で仕事を全うした充実感がしみじみと汲み取れた。

体育OB会理事の女川氏、小西氏（アイススケート部）から大学での体育会の現状、将来の取り組み等を聞かせていただき、今後の各クラブの活躍が楽しみにいった。

この会を定期的に開催することを取り決め、かつ会員を増やす努力を合言葉とし、会員の意見を集約しつつ、大学や各クラブ活動に少しでも側面協力を惜しまないことを申し合わせた。ワイワイガヤガヤ飲んで話が弾む中、予定時間があつという

間に過ぎ、最後に関根氏（応援団長）のエールで全員喜色満面学歌を唱和、次回も全員集まることを約束し、散会した。

(硬式野球部 草川雄二)

三年後の再会約して散会 英文科71期生30年ぶりの再会!

阪神タイガースのセ・リーグ二年ぶりの優勝パレードが、小雨降る御堂筋で行われた十一月六日、関大英文科七十一期生（71年度入学）が三十年ぶりの同窓会を催した。

三十年ぶりの再会ということ、どのような同窓会になるのか一抹の不安はあったが、それぞれ顔を見た瞬間、杞憂に終わっていた。

みんな三十年前の学生に戻った感じで、三時間の宴もメンバーの近況報告、各々の家庭や仕事等の話であつという間に過ぎってしまった。

「また三年後に逢おう」と約束して散会した。今回残念ながら案内を届けられなかった皆さん、左記まで住所を



英文科71期生同窓会

お知らせください。またホームページにも同窓会の様子を紹介しています。一度のぞいてみてください。

HPアドレス) www.sp-center.co.jp/kanda/top.html

E-mail/moriwaki@sp-center.co.jp

(幹事代表 森脇敏明)

七バンドの競演で盛り上がる 軽音楽部OB会総会に百人

十一月十三日、軽音楽部OB会総会が桜宮の大阪リバーサイドホテルで開催され、約百人の参加で賑わった。

第一部の総会では、事業報告、会計報告、役員改選、規約の改正が審議され、それぞれ了承された。新会長には林陽司氏（昭和39卒、ウェスタン）が選出され、その他の新幹事の任命は新会長・副会長に一任された。林新会長は「若いスタッフにたくさん参加してもらい団結の輪を広めたい」と豊富を述べた。

第二部の懇親会は、今年は現役軽音楽部でスウィングバンド「KUニュートーンズ オーケストラ」が復活したことでスウィングOBの参加者が増え、デイクシー、カントリー、スウィングなどのOBバンド、それに現役スウィングバンドと、七バンドが出演、往年のジャズコン



軽音楽部OB会総会

サートを思わせるほどの盛り上がりで、特にプロで活躍中の大塚善章氏、長谷川元伸氏、井手正雄氏らによる演奏は圧巻だった。

本会ホームページで当日の写真が見られます。また事務局が左記に変更になりました。

(新事務局) 千五四〇一〇〇一
二大阪市中央区谷町二一三六
一六〇一(電話) 〇九〇一八
九七―六六九二

(事務局 塩野征四郎)

ユネスコ研究部 OB・現役合同総会

ユネスコは国連の教育、科学、文化機構であり、松浦晃一郎事務局長のもとにある。本学ユネスコ研究部は、昭和二十二年の仙台におけるユネスコ協力会の発足に参加して以来の歴史を持つ。

十月三十日、百周年記念会館内のレストラン紫紺でOB・現役合同総会が開かれ、四十五人



ユネスコ研究部OB・現役合同総会

ゴルフだより

団体優勝など見事な成績

第四回福岡関同立ゴルフ大会

残暑厳しい十月十五日、当校OB山口正文氏（昭45法）経営の佐賀カントリー倶楽部において、福岡関同立ゴルフ会は総勢五十一人（本学十八人）が参加して華々しく実施された。

この大会は福岡千里会・花田正利会長の発案で、大学間の情報交換並びに親睦・交流を目的として年一回開催、四回目を迎えた。順位はダブルペリア方式、また団体戦は上位五人のネット合計で戦われる。

昨年までは、強豪ぞろいの同志社、立命館が順当に実力を発揮し、どちらかが優勝、関大は下位に低迷していた。この様な状況を打開するため、今年初めに福岡千里会ゴルフ同好会を設立、二カ月に一回コンペを実施してきた。

それが功を奏して、本学の個人戦での成績は、有松宏氏（昭46文）が栄えある優勝、中尾和俊（昭49法）三位、田中正（昭36経）四位、緒方龍雄（昭42経）六位、松井正氏（昭44経）十一位と各氏が好成績を挙げ、団体戦でも見事優勝の栄冠を

が合戦し、閉会となった。

（東浦栄一）

勝ち取ることが出来た。

（昭46建 幹事長 堀本 実）

（安藤造園土木・白木成光〓〇九二一八四一―四一四一）

サッカー部が団体優勝

体育OB会親睦ゴルフ会

体育OB会（小坂道一会長）

の二〇〇五年度親睦ゴルフ大会が、十月十九日に伏尾ゴルフ倶楽部で開催され、絶好のゴルフ日和のもと法人から森本理事長、池内常務理事、校友会から上原会長、増地事務局長を迎え、友好団体のスポーツマンクラブ、応援団OB千成会、応援団OB長柄会と各部OBから百五十九人が熱戦を繰り広げた。

プレー終了後表彰式が行われ、小坂会長の挨拶、来賓を代表して森本理事長の挨拶があり、成績発表に。団体戦はサッカー部が、個人戦はレスリング部の岸本盾一氏が優勝を飾った。体育OB会長賞のB賞は三年連続で陸上競技部の八木正が獲得した。団体戦二位は少林寺拳法部、



体育OB会親睦ゴルフ会

三位空手道部、個人戦二位は森岡修司氏（拳法）、三位は古川好男氏（サッカー）。

また、会食中に創立百二十周年事業の協賛チャリティーとして、三十一万三千円の募金が小坂会長から増地局長に贈呈された。

（北川俊治）

（北川俊治〓〇七二二〇一一六七八）

順延の二九千里会秋季コンペ

優勝・大津氏、準優勝・河合氏

二九千里会（平川勝士会長）第三十二回コンペは、当初予定の九月六日が台風接近で流れたため、あらためて十月七日、タイガースGCで開催の運びとなった。

当日もスタート前から降りだし運行が危惧されたが、会員の日頃の善行の賜物かラウンド中はほとんど降らず、一同楽しい一日を過ごした。成績は優勝・大津淳（経）、準優勝・河合義雄（経）、ベストグロス・大津淳。

（ゴルフ幹事・日高由雄）

河内地区支部対抗懇親コンペ開催

個人・小谷氏、団体・平野が優勝

日頃から交流し、親睦のある河内地区の六支部（柏原・河内長野・東大阪・平野・松原・八尾）による第四十二回懇親ゴルフコンペを、

フコンペを、十月二十六日に天野山CCで、四十六人十二組で開催した。

秋晴れのすがすがしい好天気の中、ホスト役の長尾河内長野支部長の開会挨拶、ルール説明の後、意気揚々とスタートを切っていた。



河内地区支部対抗ゴルフコンペ

懇親会では、全員が校友でゴルフ大好きという仲間意識から和やかな会食となった。

表彰式の後、各支部の近況報告を支部長から報告をいただき、親睦を深めた楽しい一日だった。ゴルフコンペは、年二回春・秋に実施、ホスト支部は持ち回り制。

成績は、個人戦優勝〓小谷俊雄（平野）、準優勝〓小野勝之（八尾）、三位〓北本喜一（平野）。団体戦は優勝〓平野、準優勝〓柏原、三位〓河内長野。

（河内長野支部 盛 稔夫）

校友ドットコム

契沖研究会が顕彰碑を建立 10周年を記念し短歌大会も

研究者や市民で組織し、吉原栄徳氏（昭33院修国、園田学園女子大学名誉教授）が会長を務める「契沖研究会」が、創立十周年を記念して尼崎市中央図書館南庭に「契沖顕彰碑」を建立、十一月十八日に兵庫県・尼崎市・近松ライオンズクラブ・広島ラ

イオンズクラブなど支援団体と研究会会員ら三十五人が出席して除幕式を行い、新聞・テレビのマスコミ五社が取材に訪れた。江戸初期の僧・契沖（けいちゆう）は、尼崎藩主青山幸成に仕えた下川元全の三男として生まれ、出家する十一歳まで尼崎で過ごした。弱冠二十四歳で阿闍梨となるが、出世を望まず、

真言の哲学や和漢・仏教の諸学を研究。四十歳過ぎには水戸光圀からの要請で「万葉集」の全注釈書「万葉代匠記」を著し、

また歴史的仮名遣いの発見と体系化した

『和字正濫』

は国学の金字塔となっており、「古学の祖」と称えられて

いる。他に六千余首を収めた『漫吟集類題』の歌集などもある。

顕彰碑は御影石製で高さ一・八メートル、幅一メー

トル。契沖の肖像画や直筆の和歌、略歴



11月19日付「読売新聞」朝刊の記事

などが彫り込まれており、横には白井文尼崎市長揮毫の「契沖生誕の比定地」の石柱も建てられた。冒頭の吉原会長の挨拶は三十分に亘るもので、心がこもり熱い思いが溢れている姿が印象的だった。

なお、同研究会では二月十九日に、記念短歌大会を園田学園女子大学で開催するが、十三人の選者には吉原会長の他、元関大一高校長の長谷川雅樹氏（臨16専二国）も加わっている。

（研究会理事・田中義昭昭43学・新）

豊後の招福赤ねこ「嘉門君」 木本順子さんの手作り品

「私が元気に頑張っていけるのは関大に在籍したお蔭です」という大分県支部の木本順子さ

ん（昭48学一英）。三年生の時、

廣岡英雄先生の授業で「SSD精神」を教わり、卒業後も問題

にぶつかった時はその精神で乗り越えてきた。内容は、「そ（S）

やさ（S）かい、ど（D）やちゆうねん」という居直りの精神・反骨の精神。

そんな木本さんが、福よ来い（HAPPY COME ON）の願いを込めて名付けたオリジ

ナル作品の招福赤ねこ「嘉門君」は、江戸時代末期、豊後の国・

平清水（現臼杵市）に質素・儉



オリジナル作品の「嘉門君」を手にする木本さん

民芸品部門で全日本小売商団体連盟理事長賞を受賞している。

「嘉門君」

は、大・小、

根付大・小な

ど数種類ある

が、陶器・手

ひねり・手描

きのため全部

表情が異なる。

注文・問い合

わせは、(有)か

もん・木本さ

ん（電話〇九

七二一六三一

一七一五、F

A X〇九七二

一六三一八五七二）まで。詳細

はHP ([http://www.web-i.ne.jp/](http://www.web-i.ne.jp/akaneko/)

akaneko) へ。

日本の風景と山野草の2種 内藤氏の18年カレンダー

写真作家として、主に日本の

風景写真や山野草等を撮り続け、詩情性豊かな作品を世に送り出

している写真部OBの内藤稜児氏（本名・和雄昭29学一法）

が、毎年好評を博している恒例の卓上カレンダー平成十八年版

二種類を発表した。



十八年の作品は、山梨県・忍野から雪に染まった富士を仰ぎ見た「煌めく富士」（一月）や、水鳥がシルエットのように浮かぶ春浅い琵琶湖を切り取った「淡海叙情」（三月）など風景中心の『清爽の象』（十二枚組）Ⅱ写真右Ⅱと、木漏れ日に黄色い花が輝く「キバナイカリソウ」（四月）、海岸の岩肌に薄紫の可憐な版を咲かせる「ハマベノキク」（十月）など四季折々の山野草の花の写真を集めた『山

野の草詩』（十二枚組）の二種類。題字は、独自の書風で世界各地で高い評価を受けている当麻寺・宗胤院住職の宮下寛昇氏（昭42学一法）。

卓上カレンダーは、「内藤稜児フォトギャラリー」を常設している都島区の太閤園のフロント、ジュンク堂書店堂島本店で発売中だが、得意先への配布品など多数量を希望の場合は光稜テクノアート主宰の内藤氏（電話〇六―六七七―八〇一一、FAX〇六―六七七―八八三一）まで。

終戦60年期し蒋介石邸「士林官邸」に桜を植樹

NPO法人SKC企業振興連盟協議会（吉本晴彦名誉理事長、田中成人理事長Ⅱ昭37学二経）は、記念事業の一環として終戦六十年の節目に日本と深い縁のある台湾・蒋介石総統の屋敷「士林官邸」に桜の植樹を行った。十月九日夜に、熊本県のNPO法人や日本人学校生徒など約二百人が参加して植樹贈呈式と前夜祭を執り行った。

翌十日は午前中に国慶節パレードを観覧。陸・海・空三軍と憲兵の行進には壮大なものがあつた。

午後はいよいよ士林官邸で植

式。地元の日本人学校生、台北小学校生ら約二百人と、台北市の要人はじめ台北RC、台北JCの方々などが出席した。小学生の「手のひらに太陽を」など歌の合唱、和太鼓の演奏等で大いに盛り上がった。この事業は「感謝そして夢と希望」をメインテーマに、将来を担う子どもたちに伝えていくべく、彼らの手による植樹を企画したもので、この企画は今後も続けていくと

の説明が吉本名誉理事長よりあった。この事業を通じてアジアの一員として相互理解を少しでも深めることができるとの思いにさせられた。

（池田支部長・古川智Ⅱ昭31学一法）

お悔み申し上げます

（敬称略）

目代新平（もくだい・しんぺいⅡ昭22専一商）2月26日死去。83歳。富津市。

西川敏春（にしかわ・としはるⅡ昭13大経）5月3日死去。93歳。西宮市。

田中耕太郎（たなか・こうたろうⅡ昭27学二商、税理士）6月20日死去。78歳。京都市。

宮崎喜昭（みやざき・よしあき、旧姓上島Ⅱ昭27学一経）7月17日死去。76歳。豊中市。

成瀬和彦（なるせ・かずひこⅡ昭52学機Ⅱ、安全自動車工作所自営）7月26日死去。50歳。姫路市。

濱瀬善雄（はませ・よしおⅡ昭28学一経、元図書館運営課長、元校友会代議員）8月22日死去。75歳。吹田市。

篠田 要（しのだ・かなめⅡ

昭14専二商、公認会計士、元校友会代議員）8月24日死去。87歳。堺市。

田辺嘉之（たなべ・よしゆき、旧姓松田Ⅱ昭41学一商、和合商事代表取締役社長）10月19日死去。62歳。箕面市。

青田龍太郎（あおた・りゅうたろうⅡ昭44学一商、元東京製鋼勤務）10月29日死去。58歳。兵庫県市川町。

山野 清（やまの・きよしⅡ昭34学一新、タカスギ相談役、校友会代議員、前川西支部副支部長）10月31日死去。69歳。川西市。

大矢五朗（おおや・ごろうⅡ昭11専二商、校友会代議員）11月2日死去。91歳。大阪市。

佐合倭文子（さごう・しずこⅡ昭25大法、元校友会常議員・代議員）11月2日死去。79歳。大阪市。

川西庄造（かわにし・しゅうぞうⅡ昭18専一商、元大蔵省北陸財務局富山財務部長）11月4

日死去。84歳。石川県野々市町。

大村孝永（おおむら・たかながⅡ昭26学二商、公認会計士）11月5日死去。76歳。西宮市。

内藤節治（ないとう・せつじⅡ昭27学二法、校友会代議員、北播支部長、元加西市長）11月12日死去。79歳。加西市。

植田正路（うへだ・まさじⅡ法人顧問・元理事、元教育後援会長）11月17日死去。89歳。神戸市。

宮城正良（みやぎ・まさよしⅡ昭24大経、校友会代議員）11月23日死去。83歳。八尾市。

當内啓二（とうない・けいじⅡ昭32学二法、NPO法人近畿マネジメントサポートセンター理事、校友会代議員、八尾支部副支部長）11月25日死去。71歳。八尾市。

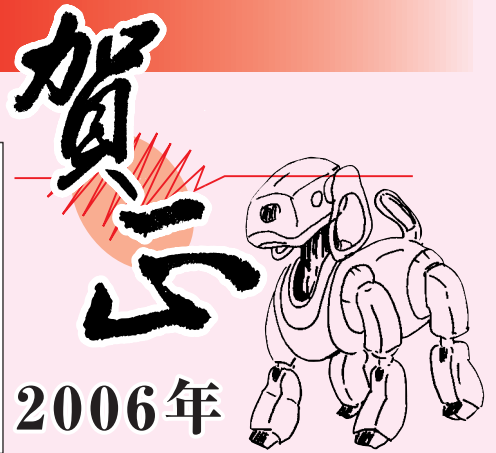
中村嘉吉（なかむら・かきちⅡ昭28学二経、元天王寺都ホテル取締役支配人、元校友会代議員、元近鉄支部長）11月25日死去。78歳。堺市。

SKC企業振興連盟協議会・船場経済倶楽部



「士林官邸」で行なわれた記念植樹（右から二人目が筆者）

祝 創立120周年



弁護士 生田 暉雄 高松市 錦町二丁目四十一番一 〒七六〇一〇〇二〇 生田ビル二階 電話 〇八七七八二二一〇五五〇 FAX 〇八七八二二一〇五五二	生田法律事務所 税理士 荒井 廣 大阪府 都島区 片町二丁目二四〇 大発ビル六階 電話 〇六一六三五七一〇八一 代	新居 勝美 社会保険 労務士 豊中市 曾根南町一丁目二二一八 ソフィア九〇二二一〇 電話 〇六一六八六八一二二九 FAX 〇六一六八六八一二二九	新居 勝美 社会保険 労務士 豊中市 曾根南町一丁目二二一八 ソフィア九〇二二一〇 電話 〇六一六八六八一二二九 FAX 〇六一六八六八一二二九	弁護士 網本 浩幸 あみもと ひろゆき アイマン総合法律事務所 代表	池田基一郎税理士事務所 税理士 池田基一郎 大阪市 北区 東天満一丁目一五 若杉グランドビル別館九階 〒五三〇一〇四四 電話 〇六一六三三二二二二七〇 FAX 〇六一六三三二二二二七〇
弁護士 一軸 浩幸 大阪府 大阪市 中央区 中寺二丁目一三二 アイビィグ谷町高津公園五〇二二 電話 〇六一六七六三三三三三 FAX 〇六一六七六三三三三三	和泉司法書士事務所 司法書士 和泉 克弥 枚方市 宮之阪一丁目二二一八 電話 〇七二七八九〇一五五 FAX 〇七二七八九〇一五五 (スーパー・イズミヤの通り)	中山・石村法律事務所 弁護士 石村 太郎 (昭和42年一部法学部卒) 山口市 春日町二丁目六六一一 電話 〇八三一九二二二八七 FAX 〇八三一九二二二八七	太陽ASG監査法人 大阪府 北区 堂山町十八番三 オオツグ堂山ビル六階 電話 〇六一六三六四一六八 代	石井公認会計士事務所 公認会計士 税理士 石井 國男 大阪市 北区 堂山町十八番三 オオツグ堂山ビル六階 電話 〇六一六三六四一六八 代	大谷税理士事務所 税理士 大谷 久仁雄 大阪市 北区 梅田三丁目二四 電話 〇六一六八七七一五 FAX 〇六一六八七七一五
上田吉彦税理士事務所 税理士 上田 吉彦 〒五四二一〇六五 大阪市 中央区 中寺二丁目一三二 電話 〇六一六七六三三三三三 FAX 〇六一六七六三三三三三	植垣 幸雄 弁護士 大阪市 中央区 博愛町二丁目四十一 電話 〇六二二八二二二二二 FAX 〇六二二八二二二二二	株式会社阪神住建 代表取締役 岩崎 圭祐 本社 千五百三三〇〇六 大阪市 都島区 吉野一丁目一四 電話 〇六一六四四七二〇〇 FAX 〇六一六四四七二〇〇	JRI株式会社かに道楽 代表取締役 今津 文雄 〒五五〇一〇一五 大阪市 西区 南堀江一丁目五八 電話 〇六一六五三九一〇五 FAX 〇六一六五三九一〇五	稲崎 清 税理士 〒五四〇一〇三二 大阪市 中央区 天満橋 京町三三 メロディ・ハイム天満橋二〇二 電話 〇六一六四四五五五 代	上原綜合法律事務所 弁護士 上原 洋允 大阪市 北区 西天満六丁目七七一 大阪弁士ビル四〇五号室 電話 〇六一六三六四一〇三三 FAX 〇六一六三六四一〇三三
榎本 正人 不動産 鑑定士 岸和田市 野田町三丁目三三三 ミナミビル 電話 〇七二四一三六三三三五五	薄木総合法律事務所 弁護士 薄木 昌信 (昭三五学一法卒) 大阪府 北区 西天満四丁目一六三 電話 〇六一六三六五五二二 FAX 〇六一六三六五五二二	ウエルブライト法律事務所 弁護士 村辻 義信 (昭五四学一法) 大阪市 北区 堂島一丁目一五 電話 〇六一六三三三三三三 FAX 〇六一六三三三三三三	上野会計事務所 税理士 上野 義雄 〒五五〇一〇一五 大阪市 中央区 谷町六丁目一六 電話 〇六一六三三三三三三 FAX 〇六一六三三三三三三	内田写真株式会社 代表取締役 内田 弘男 〒五三〇一〇四一 大阪市 北区 天神橋二丁目一五八 電話 〇六一六三三三三三三 FAX 〇六一六三三三三三三	大澤文次郎 税理士 社務士 大阪市 西淀川区 野里二丁目九一二 電話 〇六一六四七四一〇二二 FAX 〇六一六四七四一〇二二 自宅 〇七九八七三三三三三
岡田 英彦 代表社員 弁護士 名古屋市中区 栄二丁目一〇一 名古屋商工会議所ビル内 電話 〇五二二二二二二二二	岡田 尚明 弁護士 大阪市 北区 西天満二丁目一八 電話 〇六一六三六五五二二 FAX 〇六一六三六五五二二	大東 恭治 弁護士 大阪市 北区 西天満二丁目一八 電話 〇六一六三六五五二二 FAX 〇六一六三六五五二二	大谷税理士事務所 税理士 大谷 久仁雄 〒五五〇一〇一五 大阪市 北区 梅田三丁目二四 電話 〇六一六八七七一五 FAX 〇六一六八七七一五	大島特許事務所 大島 泰甫 神苗 秀三 後藤 誠司 小原 順子 大阪府 大阪市 中央区 南船場四丁目一十六 心齋橋グラマナビル 電話 〇六一六二四三三三三 FAX 〇六一六二四三三三三	岡本 孝一 岡本 登茂子 税理士 東大阪市 長田一丁目三三三 電話 〇六一六八七三三三三
河合 正信 河合 琢也 社会保険 労務士 税理士 大阪市 中央区 谷町五丁目九十四 フロンティアビル三三三 電話 〇六一六七六三三三三 FAX 〇六一六七六三三三三	河合経営労務事務所 河合 正信 河合 琢也 大阪府 北区 西天満六丁目一七 電話 〇六一六三三三三三三 FAX 〇六一六三三三三三三	片山 久江 弁護士 〒五五〇一〇三九 大阪市 中央区 東高麗橋二丁目二四 メロディ・ハイム高麗橋二〇五号 電話 〇六一六九四七二二二 FAX 〇六一六九四七二二二	株式会社サン・エクスプレス 代表取締役 海蔵寺 浩 大阪府 吹田市 清木十四丁目一 電話 〇六一六八七七一五 FAX 〇六一六八七七一五	三好内外特許事務所 大阪事務所 大阪府 大阪市 北区 梅田一丁目一十一 電話 〇六一六三三三三三三 FAX 〇六一六三三三三三三	岡本 孝一 岡本 登茂子 税理士 東大阪市 長田一丁目三三三 電話 〇六一六八七三三三三

明けましておめでとうございます

相続・遺言書作成・会社設立
建設業許可・売買登記

司法書士法人J.L.O

川村 常雄

大東市曙町三番八号
電話 ○七二一八七四一三三〇八

関西法律特許事務所

村林 隆一

今中 利昭

大東市中央区北浜二一五二二三
小寺プラザ十二階
電話 ○六一六二二一三二二〇代

木村吉治法律事務所

木村 吉治

大東市北区西天満二一〇一二
電話 ○六一六三六五一七六四号
FAX ○六一六三六五一七六七九

こじま合同司法書士事務所

小島喜代一

〒五三二一二八
枚方市楠葉並本二二一八一十三
(枚方市役所北館くすは支所前)
電話 ○七二一八五〇一三三〇四五
FAX ○七二一八五〇一三三〇三三
E-mail ZVT1312@nifty.com

小谷法律事務所

小谷 英男

小谷 寛子

大東市北区西天満四一三一四
電話 ○六一六三六一八七五七
FAX ○六一六三六一八八一七

関西大学校友会監事
関西大学評議員会副議長

児玉 憲夫

大東市北区西天満六一一一二
千代田ビル別館九階 新世綜合法律事務所
電話 ○六一六三四一五六八代
FAX ○六一六三四一四三六九

関大法曹会幹事長

小寺 一矢

杉岡 正雄

小寺 陽平

小西法律事務所

博士(法学) 小西 清茂

京都市中京区烏丸通九町下ル
大倉町二〇六番地
オクムラビル四階
電話 ○七五一二二一四八八八
FAX ○七五一二二一四八八八

小松法律特許事務所

小林 俊明

〒53047
大東市北区西天満四一六一一九
北ビル二号館三〇七五
電話 ○六一六二六三三〇七五
自宅 宝塚市中山台一〇二二二
電話 ○七九七七八一三〇〇八

小松陽一郎

大東市北区中之島二二二二二
電話 ○六一六二二二二二二二
FAX ○六一六二二二二二二二

坂恵法律事務所

坂恵 昌弘

大東市北区天神西町一〇一六
大和ビル一五号館五階
電話 ○六一六二二二二二二二

大阪経済法科大学理事・学長補佐
同大学科学技術研究所所長

沢 勲

電話 ○六一六四七一五四八五
世界の洞窟写真展開催

司法書士 塩田 憲治

司法書士 塩田 貴美代

〒五四〇〇一〇三三
大東市中央区石町二一〇一三
天満橋ニースカイハイツ十一階
電話 ○六一六九四三二二二

校友会愛知東支部長
柴田法律特許事務所

弁護士 柴田 肇

豊橋市前田町一〇二二一
電話 ○五三二二五三三〇八七
FAX ○五三二二五三三〇八七

清水国際特許事務所

清水 久義

大東市中央区南船場三二四二六
出光ナカビル七階
電話 ○六一六二四五二二二二
FAX ○六一六二四五二二二二

上代・神野特許事務所

弁護士 上代 哲司

大東市中央区東高麗橋三番三二二
電話 ○六一六九六六二二二
FAX ○六一六九六六二二二

甚田会計事務所

税理士 甚田 隆康

大東市中央区南船場一〇七七一
電話 ○六一六二二二二二二
E-mail: takaka@jinda.co.jp
URL: http://www.jinda.co.jp/

神保特許事務所

弁護士 神保 泰三

大東市北区天満四一四一四一九
電話 ○六一六二二二二二二
FAX ○六一六二二二二二二

杉本公認会計士事務所

府議会議員 杉本 光伸

税理士 杉本 あすか

税理士 杉本 太平

有古特許事務所

所長 角田 嘉宏

神戸市中央区東町一三三三
電話 ○七八三二一八八二二
FAX ○七八三二一八八二二

背戸清三会計事務所

税理士 背戸 清三

大東市北区内津二丁目四番二七号
サンハイム中津一〇八号
電話 ○六一六三三二二二二

榎本・竹内法律事務所

弁護士 竹内 敦男

大東市北区西天満一〇九一三
電話 ○六一六三三二二二二
FAX ○六一六三三二二二二

武島 博

税理士 武島 博

大東市中央区内淡路町一三三三九
電話 ○六一六九四七一〇八九〇
FAX ○六一六九四七一〇八九〇

高橋 一夫

司法書士 高橋 一夫

大東市中央区谷町二一〇一六
電話 ○六一六九四二二二二二

田中精之税理士事務所

税理士 田中 精之

大東市中央区石町二一〇一七
電話 ○六一六九四二二二二二
FAX ○六一六九四二二二二二

校友会平野支部支部長

弁護士 田中 義信

大東市北区西天満四一〇一三
電話 ○六一六三三二二二二
FAX ○六一六三三二二二二

玉置公認会計士事務所

公認会計士 玉置 栄一

大東市中央区高麗橋二一〇一七
電話 ○六一六二二二二二二
FAX ○六一六二二二二二二

玉利国際特許事務所

弁護士 玉利 富二郎

大東市西区西本町一〇一三十九
電話 ○六一六五四二二二二
FAX ○六一六五四二二二二

立川登紀雄

税理士 塚本 寿一

宝塚市売布東の町十一一四九六
電話 ○七九七七八五一一四九二
FAX ○七九七七八五一一四九二

塚本 哲

司法書士 塚本 哲

豊中市宝山町二三番一七号
電話 ○六一六八五二二二二

辻野和一法律事務所

弁護士 辻野 和一

大東市北区西天満三二四一四
電話 ○六一六三三二二二二
FAX ○六一六三三二二二二

辻本法律特許事務所

弁護士 辻本 一義

大東市中央区上沙二一六二二〇
電話 ○六一六七六六三二四八三七
FAX ○六一六七六六三二四八三七

中尾 義隆

税理士 中尾 隆彦

大東市天王寺区上本町六一八一九
電話 ○六一六七七二二二二二
FAX ○六一六七七二二二二二

中野 豊

大東市中央区内本町二一四一三
電話 ○六一六九六六二二二二

中村成明税理士事務所

税理士 中村 成明

大東市北区芝田二一三二一十九
電話 ○六一六二二二二二二
FAX ○六一六二二二二二二

中村良介税理士事務所

所長 中村 良介

大東市北区曾根崎新地一四二二〇
電話 ○六一六四四二二二二二
FAX ○六一六四四二二二二二

明けましておめでとうございます

ながやま法律事務所

弁護士
長山 亨
弁護士
長山 淳一

大阪府北区西天満二丁目十一番八
アメリカンビル二階二〇二号室
電話 〇六六三六三一八四一
FAX 〇六一六三六三一八九〇九

羽賀順一会計事務所

税理士
羽賀 順一

大阪府天王寺区上本町六丁目一〇一
千五三三三〇〇一（上光陽ビル）
電話 〇六六六七七〇一七二二〇

司法書士
萩原 弘
司法書士
萩原 貞榮

伊丹市昆陽二丁目一六番地
電話 〇七二七七九一〇四〇五
FAX 〇七二七七九一〇四〇六

ナリ監査法人代表社員
山下公認会計士事務所

公認会計士
畑下 辰典
税理士

大阪市天王寺区上本町六丁目一〇一
電話 〇六六六七七三三八七二
FAX 〇六六六七七三三八七二

花田公認会計士事務所

公認会計士
花田 昌己
税理士

岸和田市別所町三十一番一〇四
電話 〇七二四一三三三三〇〇
FAX 〇七二四一三七二二〇〇

林川法律事務所

弁護士
林川 毅

大阪市中央区伏見町三十三番三
千五四一〇四四 芝川ビル三階
電話 〇六一六二二七五五一
FAX 〇六一六二二七五五一

東浦石油株式会社
グループホーム杉の里

代表
東浦 栄一

大阪市旭区生江三丁目十三番五
電話 〇六一六二二二〇〇八七一

疋田法律事務所

弁護士
疋田 淳

大阪市中央区北浜二丁目一十三
電話 〇六一六二二九一三二四〇
FAX 〇六一六二二九一三二四〇

福田社会保険労務士事務所

社会保険
労務士
福田 稔

東大阪市新池島町二丁目一五
電話 〇七二九一八二七〇五七
FAX 〇七二九一八二七〇五七

藤井・梅山法律事務所

弁護士
藤井 榮二

大阪市北区堂島一丁目一二五
電話 〇六一六三三三〇三三八
FAX 〇六一六三三三〇三三八

社会保険労務士関大会
会長

社会保険
労務士
藤井 昭三

寝屋川市成田西町十六番二
電話 〇七二八三三三三三三
FAX 〇七二八三三三三三三

藤本・寛法律事務所

弁護士
藤本 哲也
（昭和44年法卒、昭和48年修法）

明石市相生町一丁目一三三
電話 〇七八一九一七四八〇
FAX 〇七八一九一七四八〇

サン・グループ
（知的財産専門集団）

代表
藤本 昇
弁護士
野村 慎一
弁護士
藤本 周一

大阪市中央区南船場一丁目一四
電話 〇六一六二二二〇〇八七一
FAX 〇六一六二二二〇〇八七一

大阪船場法律事務所

弁護士
藤原 誠

大阪市中央区備後町三丁目二八
電話 〇六一六二二二〇〇八七一
FAX 〇六一六二二二〇〇八七一

牧江社会保険労務士事務所
牧江行政書士事務所

所長
牧江 重徳

千六六二〇九七
西宮市和上町五丁目一四三〇四
電話 〇七九八三三六四三〇四
FAX 〇七九八三三六四三〇四

株アクセス鑑定

代表取締役
松永 明
（不動産鑑定士）

大阪市北区西天満四丁目一三
<http://www.akantei.co.jp>

三原公認会計士事務所

公認会計士
三原 秀章
社会保険
労務士

千五五〇一〇二
大阪市西区阿波座一丁目一五
電話 〇六一六五三三三三三
FAX 〇六一六五三三三三三

宮口会計事務所

税理士
宮口 明
公認会計士
宮口 太
公認会計士
宮口 亜希

千五五〇一〇二
高槻市天神町一丁目一二五
電話 〇七二六八二二五九八
FAX 〇七二六八二二五九八

向井秀史法律事務所

弁護士
向井 秀史

大阪市北区西天満三丁目一六
電話 〇六一六三三二二二二
FAX 〇六一六三三二二二二

村角税理士事務所

税理士
村角 末義

大阪市北区西天満四丁目一四
電話 〇六一六三三二二二二
FAX 〇六一六三三二二二二

森本特許事務所

弁理士
森本 義弘
弁理士
原田 洋平

大阪市西区西本町一丁目一十
電話 〇六一六五三三三三三
FAX 〇六一六五三三三三三

学校法人関西大学顧問
校友会西宮支部名誉支部長
保井金属株式会社

代表取締役
保井 剛一

大阪市中央区松屋町六丁目三

矢野公認会計士事務所

公認会計士
矢野 秀治
税理士
矢野 哲夫

泉佐野市高松北一丁目一五
電話 〇七二四一四四一五七七

税理士法人 大阪中央会計

代表社員
山口 明文

大阪市中央区内本町一丁目十一
電話 〇六一六四三三八五〇一
（昭和44年商学卒 拳法部OB）

山崎経営労務管理事務所

社会保険
労務士
山崎 高義

佐賀県武雄市武雄町大字富岡
電話 〇九五四二二二二二
FAX 〇九五四二二二二二

公認会計士

税理士
山田 榮一

大阪市天王寺区勝山二丁目一四
電話 〇六一六七七九一八〇八七
FAX 〇六一六七七九一八〇八七

関西大学校友会監事
日本公認会計士協合理事

公認会計士
山田 拓幸

大阪市東住吉区東田一丁目一三
電話 〇六一六六二二九一七四九五

山田会計事務所

中小企業
税理士
山田 政義

事務所 大阪市中央区谷町九丁目一八
電話 〇六六四三〇四〇二二三
FAX 〇六六四三〇四〇二二三
自宅 大阪市中央区谷町九丁目一八
電話 〇六六四三〇四〇二二三
Email: yamada@apricot.ocn.ne.jp

山田特許事務所

弁理士
山田 義人
弁理士
境 正寿

大阪市中央区伏見町二丁目一六
電話 〇六一六二二九一五三三
FAX 〇六一六二二九一五三三

司法書士

山村 佳子

大阪市中央区谷町五丁目一六
電話 〇六一六七七九一八〇八七
FAX 〇六一六七七九一八〇八七

よつば法律事務所

弁護士
吉田 之計

大阪市北区西天満四丁目一三
電話 〇六一六三六五二一八
FAX 〇六一六三六五二一八

学校法人関西大学顧問
校友会箕面支部名誉支部長

近畿通関株式会社
代表取締役
米澤 三郎

自宅 箕面市新橋六丁目一〇一
電話 〇七二二二二二二二

弁理士
渡辺 敏泰

大阪市北区西天満四丁目一二
電話 〇六一六三六二一八五
FAX 〇六一六三六二一八五

校友会生野支部

支部長
山本 景造
外役員一同

事務所 大阪市生野区新今里七丁目一
電話 〇六一六七五二一六三六
FAX 〇六一六七五二一六三六

校友会城東支部

支部長
辻 佐一郎

大阪市城東区中浜三丁目二五
電話 〇六一六九六二二二六六

校友会鶴見支部

支部長
徳野 豊
外役員一同

事務所 千五三八〇三三
大阪市鶴見区徳庵二丁目一五
電話 〇六一六九二二二九三五七

明けましておめでとうございます

校友会中央東支部

支部長 前田 修二
役員一同

事務所 大阪市中央区東船場一丁目二五
電話 〇六四〇一〇二二 中央エコービル内
電話 〇六一六九四四一〇七三

校友会東成支部

支部長 米谷 晴生

事務所 東成区大今里四丁目一十八
電話 FAX 〇六一六八八二一三八五

校友会福島支部

支部長 宮腰 健司
外役員一同

事務所 谷口晴孝方
電話 〇六一六四四八二〇二七四

校友会中央南支部

支部長 川口 敏寿
役員一同

事務所 北野克己方
電話 〇六一六二五三二〇八六

校友会淀川支部

支部長 塚田 邦彦
外役員一同

事務所 淀川区十三元今里一丁目十三
電話 FAX 〇六一六三三〇九二七五

校友会泉大津支部

支部長 吉田 常佳
外役員一同

事務所 深井龜井方
電話 〇七二五五六一二二二六

校友会河内長野支部

支部長 長尾 保
支部役員一同

事務所 河内市山崎町一丁目一五
電話 〇七二四一四四一七三六

校友会岸和田支部

支部長 原 昇
役員一同

事務所 岸和田市田治米町一七五
電話 〇七二四一四四一七三六

校友会吹田支部

支部長 八澤 良彦
外役員一同

事務所 吹田北摂不動産内
電話 〇六一六三八八二〇七七

校友会泉南支部

支部長 森本 譲
外役員一同

事務所 泉野田照行方
電話 〇七二四一四四一七三六

校友会高槻島本支部

支部長 清水 利男
役員一同

事務所 高槻市高槻町一九七
電話 FAX 〇七二六八三二〇八七

校友会豊中支部

支部長 藤井 栄二
外役員一同

事務所 豊中市北条町三丁目一三三
電話 FAX 〇六一六三三二二七五

校友会枚方支部

支部長 阿部 進
外役員一同

事務所 枚方市出屋敷元町二一三十一
電話 〇七二一八四七二二二

校友会八尾支部

支部長 横山 享史
外役員一同

事務所 八尾市山崎町一丁目一五
電話 〇六一六二二二一九三七七

校友会八尾支部開基同好会

師範 百武 洋暢
代表 松井 啓曉
世話役 青砥 申生

事務所 八尾市山崎町一丁目一五
電話 FAX 〇六一六二二二一九三七七

神戸支部校友一同

支部長 芦田 弘逸

事務所 神戸市東灘区岡本四丁目一六
電話 〇七二一八四七二二二

校友会川西支部

支部長 水口 博喜
外役員一同

事務所 西宮市美園町十二丁目一八
電話 〇七二一八四七二二二

校友会西宮支部

支部長 海蔵寺 浩

事務所 西宮市段上町六丁目二四四
電話 FAX 〇七九八二五三二四五四

校友会滋賀支部

支部長 今井 清
役員一同

事務所 笠井清方
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛知支部

支部長 森田敏二
役員一同

事務所 豊田市中区
電話 〇七二一八四七二二二

校友会富山県支部

支部長 今村 守
外役員一同

事務所 富山県富山市
電話 FAX 〇七二一八四七二二二

校友会備後支部

支部長 赤松 治美
外役員一同

事務所 広島県広島市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会香川支部

支部長 川北 文雄
外役員一同

事務所 香川県高松市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会徳島支部

支部長 長谷部 一美
外役員一同

事務所 徳島県徳島市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務所 愛媛県松山市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務所 愛媛県松山市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務所 愛媛県松山市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務所 愛媛県松山市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務所 愛媛県松山市
電話 〇七二一八四七二二二

校友会愛媛支部

支部長 小泉勇治郎
役員一同

事務所 愛媛県松山市
電話 〇七二一八四七二二二

関西大学体育OB会

会長 小坂 道一
役員一同

事務所 吹田市山手町三三三
電話 FAX 〇六一六三六八二〇九六

関西大学OB会

会長 小坂 道一
役員一同

事務所 吹田市山手町三三三
電話 FAX 〇六一六三六八二〇九六

関西大学OB会

会長 小坂 道一
役員一同

事務所 吹田市山手町三三三
電話 FAX 〇六一六三六八二〇九六

関西大学OB会

会長 小坂 道一
役員一同

事務所 吹田市山手町三三三
電話 FAX 〇六一六三六八二〇九六

関西大学OB会

会長 小坂 道一
役員一同

事務所 吹田市山手町三三三
電話 FAX 〇六一六三六八二〇九六

関西大学OB会

会長 小坂 道一
役員一同

事務所 吹田市山手町三三三
電話 FAX 〇六一六三六八二〇九六



結 婚



（株）ブライダルは
関西大学校友の皆様の
「結婚」を応援します。

28年の実績

（株）ブライダルは今まで法人福利厚生、官公庁、各大学会報誌などで、数多くの
方々の結婚のお世話をさせて頂いております。少子化問題にも『結婚』という
形で社会に貢献できる企業を目指しており、この度賛同を得て「関大コース」
を新設致しました。この「関大」を見たとおっしゃってくだされば、校友の
皆様、大学教職員の方々はもとより、ご家族の方でも特別に、「結婚」を特典
付（入会金40%OFF）にてお世話させていただきます。

関大コース

入会金 **40%** OFF

ブライダルコース ¥168,000 ▶ ¥147,000 etc.

エクセレントコース ¥325,500 ▶ ¥283,500 etc.

●女性30代・男性40代～のユトリストコースもあります。

ユトリストコース ¥115,500 ▶ ¥94,500 (女性)
¥168,000 ▶ ¥147,000 (男性)

価格は登録料・入会金・年会費の総額(税込)です。



躍進する信頼と実績の結婚創造企業

株式会社 **ブライダル**

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F
東京本社 〒163-0528 東京都新宿区西新宿1-26-2 新宿野村ビル28F
大阪支社 〒530-0001 大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル10F

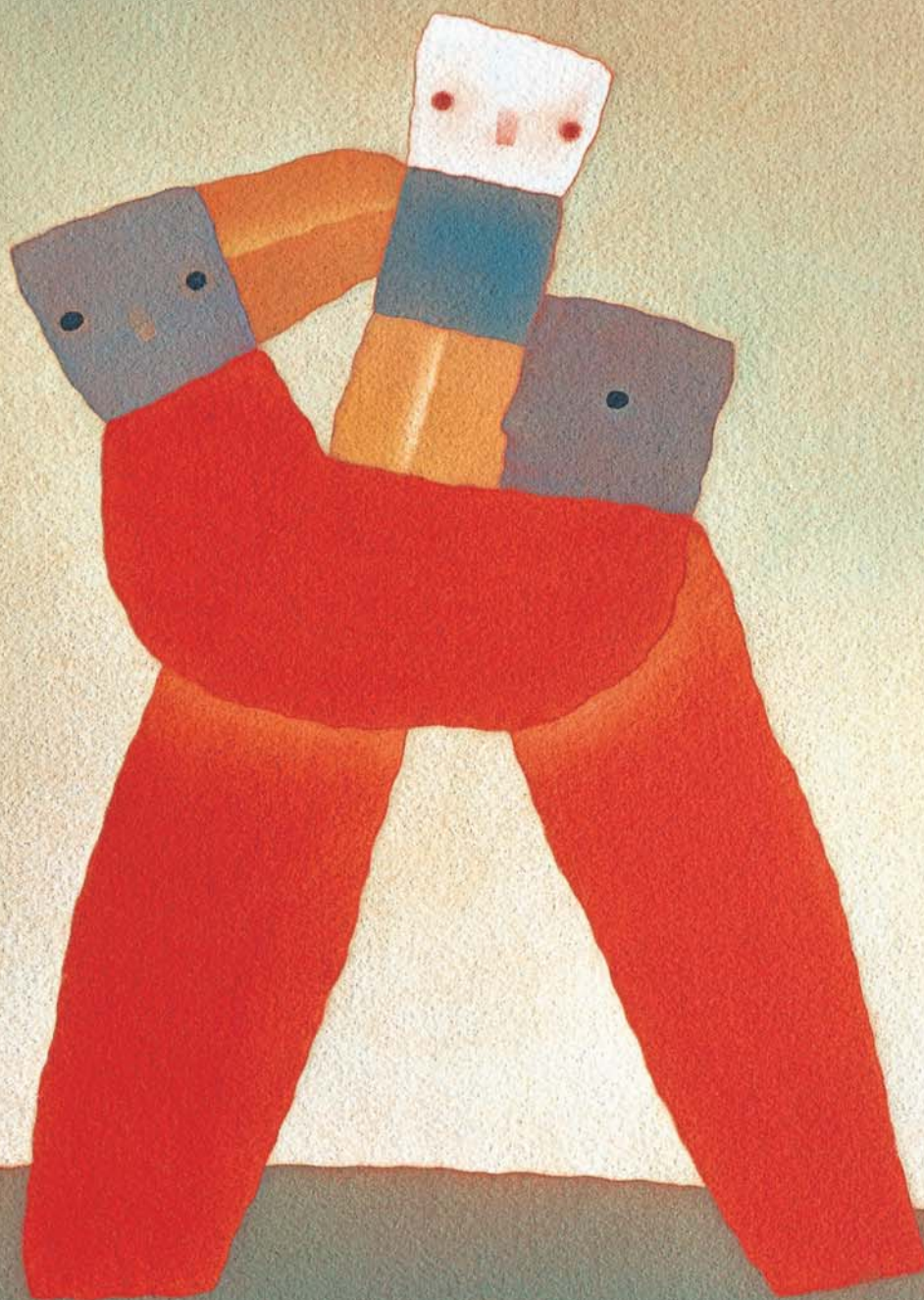
お問い合わせ
(月曜定休)

0120-415-412

Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

<http://www.bridal-vip.co.jp>

人にやわらかいビル。



野坂徹夫：画

www.takenaka.co.jp

私たちがめざしているのは
人の感性にもっとやさしく触れてくる街。
そのために、建築の領域を大きく広げ
それぞれの最先端技術に磨きをかけています。

創業1610年



竹中工務店

お問い合わせは 広報部へ
〒136-0075 東京都江東区新砂1丁目1-1 Tel.03(6810)5140
〒541-0053 大阪市中央区本町4丁目1-13 Tel.06(6263)5605